

計	、、、	計	、、、
---	-----	---	-----

○達第七〇號

出張所長
收入官吏

收入官吏職務ノ儀ハ法律規則ニ於テ其責任ノ重キハ無論自然出張所長ノ職務トハ區分有之義ニ候條自今其職務ノ區分ハ勿論回議并書類等ニ至ルマテ判別シ混同無之様處理スヘシ

明治二十三年九月二日

長野縣收稅長 久住 秋策

○達 七三號

收稅部 出張所

租稅收入報告書及收入額收入未濟額缺損額報告書進達期限ハ國稅徵收法施行細則ニ規定アルモ事務整理ノ便ヲ要スルカ爲メ左ノ期日以内ニ進達スヘシ

但金庫ヨリ收入金月計對照表ノ送付遲延セシカ又ハ其他ノ事故ニ依リ期日內ニ發送スル能ハサルキハ其事由書ヲ添付スヘシ

明治二十三年九月二十日

長野縣收稅長 久住 秋策

一 收入報告書

翌月五日以内

一 收入額收入未濟額缺損額報告書

期納後四十日以内

○指示第一一號

直稅分署收入官吏

客年大藏省訓令第五十三號ヲ以テ同年同省訓令第五十四號出納官吏事務引繼手續中更正相成候處租稅ヲ取扱フ收入官吏ニ於テハ下檢査必要ニ付同手續第五條ノ收入計算書寫及同年九月三十日本縣訓令第三百三十五號ノ仕譯書ハ從前ノ通り調製差出スヘシ

直稅署長

明治二十四年一月二十六日

長野縣收稅長 久住 秋策

○指示第二四號

直稅分署

直稅分署收入官吏

明治二十三年六月達第五五號徵稅簿合計記載方及國稅金收入日計簿樣式中明治二十四年度所屬帳簿ヨリ左ノ通り削除訂正ス

直稅署長

明治二十四年三月十八日

長野縣收稅長 久住 秋策

一 第一號記例何月分計ノ行摘要欄ノ(何月何日報告)ノ六字ヲ削ル

一 第二號記例月計記載ノ行調定額及收入額欄ノ(何月何日報告)ノ六字ヲ削ル

一 第三號樣式國稅金收入日計簿月計金額ノ記載ハ金額ノ欄ニ爲スヲ計ノ欄ニ訂正ス

傲ヒ報告書ヲ調製シ(十一月十日五月十日)ノ兩度ニ送付スヘシ

○指示第六八號

直税分署収入官吏

明治二十三年八月大藏省訓令第二百二十四號第四條ノ明細書様式別紙ノ通り定ム

直税署長

明治二十四年六月六日

長野縣取税長 久住 秋策

明治何年度租税

收入計算明細書

長野縣

直税署何分署

凡例

- 一會計年度中収入官吏交替ニ際シ提出スルモノハ収入計算書ニ準シ管理期記載ヲ要ス
- 二何々證明額トハ(前年度繰越未収入額)又ハ(明治何年何月収入官吏某交替ノ節證明額)ト記入スルノ類
- 三備考欄狹隘ニシテ事由ヲ詳悉スル能ハサルトキハ別紙ニ記載添付スルモ妨ケナシ

前年度未収入高		何々證明額		修正證明額		備考	
項	目	何々	何々	何々	何々	何々	何々
何々	何々						
合計							
何々	何々						
何々	何々						

合計	合計	合計	合計
總計			

明治何年度租稅收入計算明細書面ノ通り相違無之候也

年 月 日

會計検査院長殿

收入官吏氏名印

○指示第一三一號

直 稅 分 署

直稅分署收入官吏

明治二十三年六月達第五號様式中徵稅簿日計月計通計及總計金員ノ下並國稅金收入日計簿各金員ノ下ニ收入官吏認印スヘシ

直稅署長

明治二十四年十月二十八日

長野縣收稅長 久住 秋策

○指示第一四一號

直 稅 分 署

直稅分署收入官吏

本年十一月大藏省訓令第七十九號ニ係ル租稅缺損額臺帳及報告様式別紙ノ通相定ム

但報告書ハ翌年度四月十日限り其署ヲ發送スヘシ
明治二十四年十月三日

長野縣收稅長 久住 秋策

明 治 何 年 度

租 稅 缺 損 額 臺 帳

何 々 分 署

用 紙 美 濃 紙

- 一本簿へ登記スルモノハ盜難等ニ由リ缺損ヲ生シ他日其訴求ヲ要スルモノニ限ル
- 一從前處分濟ニ係ルモノ、内前項ニ關係スルモノハ遡リ此際渾テ之ヲ登記シ追テ定期報告ノ節一廉毎ニ事由ヲ詳記シテ報告スヘシ
- 一本簿ハ每一枚ニ一人ヲ記入シ帳尾ニ金員計ヲ附ス

明治二十五年二月十六日

直稅署長

長野縣收稅長 荒木 利定

○指示直第四六號

直稅分署

地租及酒類造石稅收入ノ狀況自今別紙様式ニ倣ヒ毎納期限後三日以内ニ報告スヘシ

但本年地租第一期分ハ此際報告スヘシ

明治二十五年十月二十一日

直稅署長

長野縣收稅長 荒木 利定

明治何年何稅第何期收入額報告表

目	第何期	調定額	收入額	未收入額	調定額ニ對スル 收入額ノ歩合
畑租	第一期	10,000,000 △100,000	9,000,000 △15,000	1,000,000	九〇〇
郡村宅地租	同	5,000,000	5,000,000	0	〇

右報告候也

明治何年 月 日

直稅署長 宛

直稅分署長

備考

一本表ハ地租及酒類造石稅ノ毎納期ニ於テ納期內ノ收入額ヲ調定額ニ對照シテ其歩合ヲ算出シ

納期限後三日內ニ報告スルモノナリ

一徵稅令書發付ノ後事故アリテ延納ヲ許可セシモノアルトキハ之レヲ調定額ヨリ控除シ其金額ヲ調定額ノ區ヘ朱記スルモノトス

一納期內ニ市町村長ニ納付シ市町村長ヨリ納期限後金庫ヘ拂込タル金額ハ之レヲ納期內收入ニ合算シ其金額ヲ收入額ノ區ニ朱記スルモノトス但納期限後二日ヲ過キ領收證ノ檢印ヲ乞ハサル金額ハ總テ之ヲ未收入額ニ合算シ置クヘキモノトス

○指示直第六〇號

直稅分署收入官吏

租稅收入額收入未濟額缺損額報告書並收入未濟ノ完結報告方別紙要領ニ據リ取扱フヘシ

明治二十五年十二月十四日

直稅署長

長野縣收稅長 荒木 利定

收入額收入未濟額缺損額報告要領

一備考ヘ掲クル事故並順序ハ左ノ如シ

納期內町村ヘ拂込納期後納付ノモノ

督促令狀發布前完納ノモノ

督促令狀發布後財產差押前完納ノモノ

財產差押後賣却前完納ノモノ

財產ヲ賣却シテ徵收セシモノ

財產ヲ買上タルモノ

コノ部 國稅徵收

通貨差押徴収セシモノ
 裁判所ヨリ回金ヲ受ケタルモノ
 其他ノ事故並順序ハ適宜掲記スルモノトス
 一納期内町村へ拂込納期後納付ノモノアリテ之ヲ備考ニ掲クルニハ該金額ノミニ止メ町村數及ヒ人員ハ掲記セサルモノトス
 一一回ノ報告中一税目ノ内幾分ヲ徴収シ其幾分ハ缺損トナリタルモノ等ノ如キ人員ハ其一方ヲ墨書シ他ハ朱記スルモノトス
 一缺損ニ係ル金額人員ハ備考中ニ再記スルニ及ハサルモノトス
 一隨時納期ヲ定ムル租税ニシテ其納期内ニ収入ヲ了セス滞納處分ヲ施行セシモノアルトキハ其施行ニ係ラサル税目金額ヲモ列記報告スルモノトス
 一同上滞納處分ヲ施行セシモノナキトキハ適宜ノ様式ニ依リ調定額ノミヲ報告スルモノトス
 一收入未済額ノ完結報告書ハ別紙様式ニヨリ製表スルモノトス

明治何年度何(項)第何期(前半年分或ハ隨時)収入未済額完結報告書

税目	區別		何々	何々	何々	缺損額	計
	人員	金額					
何々							
人員							
金額							

項計	何々		何々		何々		金額
	人員	金額	人員	金額	人員	金額	

右報告候也

年 月 日
 知 事 宛

直税署何分署収入官吏官氏名印

備考

一本書ハ毎納期ニ調製報告シタル處ノ収入額収入未済額缺損額報告書中収入未済額ニ對當セシムル様各別ニ調製シ完結ノ上ハ直ニ提出スルモノトス

右之通候也

年 月 日

何 之 誰 口

○長野縣令第七十八號

印紙類賣捌人心得書別冊之通相定メ明治二十四年一月一日ヨリ施行ス

明治二十三年十二月二十六日

長野縣知事 内海 忠勝

印紙類賣捌人心得書

第一條 明治二十三年十一月十一勅令第二百七十一號印紙類賣下賣捌規則並全年同大藏省令第三十四號

全規則施行細則ニヨリ印紙類賣捌ノ免許ヲ受ケントスルモノハ第一號書式ニ倣願出ヘシ但規則

第三條二項ノ一二ニ該ルモノハ其資格證明書ノ寫ヲ添付スヘシ

第二條 前條ノ免許ヲ得タルモノハ印紙類買入帳ヲ製シ置買入ノ都度第二號書式ニ倣記入シ元賣

捌人ヨリ賣渡ノ認印ヲ受ケヘシ

左ノ場合ニ於テ管內人民ノ所持スル印紙類ヲ買受ケタルキハ前項ニ準シ必其事由ヲ付記スヘシ

一破産又ハ家資分散ノ宣告ヲ受ケタルモノ若クハ税金不納ニヨリ滞納處分中ノモノニシテ印紙

ヲ所持スルキ

一烟草賣藥營業者廢業ノ際該印紙ヲ所持スルキ

一遺失印紙ヲ拾得シ成規ニヨリ當該官署ヨリ該印紙ヲ給付セラレタルキ

第三條 印紙類賣捌高ハ自四月至六月自七月至九月自十月至十二月自一月至三月ヲ各一期トシ第

二號書式ニ倣翌月五日期届出ヘシ

廿四年三月
十八日縣令
第十一號ヲ
以テ第四條
本文ノ通リ
改正

第四條 施行細則第五條ノ標札ハ第四號雜形ニ倣調製スヘシ

第五條 規則第九條二項施行細則第五條三項ニ該ルキハ第五號書式ニ倣直チニ其旨届出ヘシ

第六條 施行細則第七條ノ印紙類受拂帳ハ第六號書式ニ倣記載スヘシ

本條及第二條ノ帳簿ハ使用後三ヶ年間之ヲ保存スヘシ

第七條 印紙類ニ關スル願届ハ總テ知事宛ヲ以テ所轄間稅分署ニ差出スヘシ

第一號書式

印紙類賣捌願

縣 郡 町 番 地

賣 捌 所

一證券印紙(手形用)

一何々印紙

一、、、

右賣捌所ニ於テ前記ノ印紙(類)賣捌方御免許相成度(別紙資格證明書寫相添)此段相願候也

縣 郡 町 番 地(寄 留)

何 某 印

備 考

一此願書ニハ町村長ノ奥書ヲ要ス

一印紙類ハ賣捌望ミノ種類ヲ記載スヘシ

第二號書式

イノ部 印紙類賣捌

明治何年
印紙類買入帳

裏

縣郡町番地
印紙類賣捌人某
標札番號

凡例此帳簿ハ證券印紙爲換手形用紙等其印紙ノ異ル毎ニ口別ヲナスヘシ
第二號様式ノ二

何々印紙
元賣捌人認印 ○何枚

年月日
一五厘印紙
烟草印紙

年月日
一何厘印紙
賣渡人認印 ○何枚

右ハ何郡何町番地烟草製
造人何某廢業セシニ付同
人ヨリ買入レタル分

第三號書式
自明治何年何月何日 印紙數賣捌高届
至全 年何月何日

二十四年三月十八日
令第十一號
ノ號形以テ第一號
ノ通リ改正

種目	元受高	賣捌高	殘高
證券印紙	、、、	、、、	、、、
約束手形用紙	、、、	、、、	、、、
爲換手形用紙	、、、	、、、	、、、
烟草印紙	、、、	、、、	、、、
賣藥印紙	、、、	、、、	、、、
訴訟用印紙	、、、	、、、	、、、
登記印紙	、、、	、、、	、、、

右之通候也

第四號雜形
年 月 日

曲尺長二尺九寸

面表

□ 何々印紙賣捌所
長野縣何郡何町(村)何番地
某

縣郡町番地
印紙賣捌人 氏名印

イノ部 印紙類賣捌

第五號書式

廢業届

縣郡町番地

何印紙賣捌所

右賣捌所ニ於テ何印紙賣捌罷在候處何々(事由記入)ニヨリ廢業仕候間此段及御届候也

第六號書式

明治何年
印紙類受拂帳

裏
縣郡町村番地
印紙賣捌人 某
標札番號

凡例

一此帳簿ハ證券印紙爲換手形用紙等其印紙ノ異ル毎ニ口別ヲナシ更ニ其種類ヲ小別シテ受ノ部ト拂ノ部トヲ記載シ月末ニ至リ小計ヲ付シ第三條每期ノ終リニ至リ該期ノ通計ヲ付スヘシ

廿四年三月十八日縣令第十一號ヲ以テ本文ノテ改正

證券印紙

受ノ部

年月日		何枚
一五厘印紙	、	
、	、	
、	、	
小計	、	
年月日		
一	、	
、	、	
、	、	
小計	、	
通計	、	

烟草印紙

拂ノ部

年月日		何枚
一	、	
、	、	
、	、	
但此買受人		
住所	氏名	
一	、	
、	、	
、	、	
小計	、	

〇乙第百五十六號

戶長 役場

證券印紙貼用ノ帳簿仕切書送リ狀檢査可致候ニ付テハ其町内營業者右帳簿等該所有者ヨリ取纏別紙雜形之通書面ヲ調製シ該檢査官吏ニ差出スヘシ此旨相達候事
但總テノ通帳ハ營業者ニ於テ配賦先ヨリ取纏メ差出可申且ツ檢査日限ハ該出張員ヨリ通知可及候事

イノ部 印紙類賣捌

登記印紙

右報告候也

何分署長

官氏名印

年月日

問稅署長宛

○指示第一一六號

問稅分署

證券印稅規則第二條第一項ノ金錢物品通帳等ノ義自今左ノ通り取扱フヘシ

一金錢物品通帳トハ金錢物品ノ授受ヲ證明シ置キ他日決算ノ用ニ供スルモノヲ云フ故ニ單ニ金錢

物品ノ授受ヲ證明スルニ止マルモノ設例ハ家賃受取通帳(營業ニアラサル分)ノ如キハ此限外ニ

付印紙貼用ニ及ハス

一營業ニ關スル送狀若クハ請取書ヲ通帳ト爲スハ一ケ年以内一冊ニ付其付込金高ヲ通算シテ五

圓以上ノモノニ限り印紙貼用スヘキモノトス

問稅署長

長野縣收稅長 久住 秋策

明治二十四年九月十八日

○指示第一一八號

問稅分署

印紙類買入帳へ印紙貼用方ノ義ニ付左ノ通大藏大臣ヨリ訓示有之候條自今右ニ依リ取扱フヘシ

一煙草營業人若クハ賣藥營業者ノ調製スル煙草若クハ賣藥印紙買入帳ニシテ其記載ノ事項現金買

入ニ係ルモノハ印紙貼用ノ限リニ非ス

一印紙類賣入ノ調製スル印紙類買入帳ハ其記載ノ事項現金買入ニ係ルモノト雖ヒ營業ニ關スル請

取書ヲ通帳ト爲シタルト同様ニ取扱フヘシ

問稅署長

長野縣收稅長 久住 秋策

明治二十四年九月二十六日

○ハノ部

賣藥稅

○甲第十七號

客年第五十一號ヲ以テ賣藥印紙稅規則公布相成候ニ付テハ主任官ヲ派遣シ實地ニ就キ周密検査可
致候條此旨布達候事

明治十六年四月十六日

長野縣令 大野 誠

○甲第九十九號

賣藥營業人並ニ請賣行商人帳簿調製及ヒ記載方別冊之通相定來ル十一月一日ヨリ施行候條此旨布
達候事

明治十七年十月二十二日

長野縣令大野誠代理
長野縣大書記官 烏山 重信

第一號

廿四年縣令
第三十九號
ヲ以テ削除

廿二年縣令
ヲ以テ削除

廿四年縣令
ヲ以テ削除

第三號

第四號

無號

〔用紙内山ノ内堅適宜〕

〔印ハ朱書〕

〔仕入ト販賣ト帳簿若クハ記入口譯ヲ異ニスヘシ〕
〔行商人ハ此振合ニ準シ記載スヘシ〕

賣藥仕入帳

賣藥請賣行商人
何郡何村何番地
何ノ某

廿二年縣令
ヲ以テ削除

廿四年縣令
ヲ以テ削除

賣藥仕入ノ部

何々散 〔假令ハ(實母散)〕

何府縣何郡區何町村

營業人 何ノ某

一何百貼

何月ヨリ越高

一同

何月何日仕入

代何程

一同

同

計何千何百貼

〔以下右ニ準シ一ヶ月計ヲ附シ〕
〔每一方ニ口取ヲ爲スヘシ〕

○長野縣令第五號

賣藥營業人賣藥印紙買入手續左ノ通改正シ明治二十四年三月一日ヨリ施行ス

明治二十四年二月十七日

長野縣知事 内海 忠勝

賣藥營業人ハ左ノ様式ニ倣印紙買入帳ヲ調製シ所轄間稅分署ノ檢印ヲ受ケ置印紙買入ノ都度印紙賣捌人ヲシテ該帳簿ニ賣捌ノ年月日印紙ノ種類枚數及氏名住所ヲ記載シ之ニ押印セシムヘシ但從來下付セル買入鑑札ハ此際所轄間稅分署ニ還納スヘシ

ハノ部 賣藥稅

右之通候也

年 月 日

長野縣收稅長何某殿

何郡長氏名印

○告示第二十六號

明治十九年大藏省令第二十三號ニ遵テ賣藥印紙ノ交換ヲ求メント欲スル者ハ賣藥ノ種目箇數及印紙ノ種類價額ヲ仕譯タル願書ヲ調製シ其配置先ノ管廳ニ願出テ該藥品毀却ノ證明ヲ受ケタル上其毀却シタル印紙ニ對シ相當新印紙ノ下付ヲ營業地所在地ノ管廳ニ願出ルヲ得ヘシ尤モ本縣ニ於テ右證明ヲ受ケントスル者ハ前願仕譯書三通ヲ調製シ各區檢稅員派出所ニ願出スヘシ但交換ヲ求メントスル者ハ一口ノ印紙價額金十圓以上ニ限ルヘシ

明治二十年二月三日

長野縣知事 木梨精一郎

○達第一〇號

租稅檢査員派出所

外國輸入ノ賣藥ヲ販賣セントスルモノハ自己調製ノ賣藥ト同ク賣藥規則第二條ノ規定ニヨルヘキハ勿論賣藥印紙稅則ニヨリ印紙ヲ貼用セシムヘキモノニ付取扱方區々不相成様取締方嚴重注意スヘシ

明治二十三年二月四日

長野縣收稅長 久住 秋策

○指示間第七號

間 稅 分 署

賣藥營業鑑札交付ノ義ニ付別紙甲號ノ通り內務部長へ及照會候處乙號ノ通回答有之候條自今右鑑札內務部ヨリ回送アリタルトキハ分署ニ於テ直ニ本人ニ交付シ其旨便宜所在郡役所へ通知スヘシ

間稅署長

明治二十五年四月十五日

長野縣收稅長 久住 秋策

○間調發第十四號

賣藥營業鑑札交付方ノ義ニ付テハ明治二十三年六月收賦第二四三九號ヲ以テ御協議ノ上貴部ヨリ直チニ間稅分署へ回送相成度分署ヨリ郡役所へ送付シ而シテ本人へ交付ノ順序ニ有之候處本年四月一日以降右鑑札手數料ハ登記印紙ヲ領收證へ貼用シ納メシムヘキ事ニ相成候ニ付テハ彼是便宜ノ爲メ自今間稅分署ニ於テ直ニ本人ニ交付シ其旨便宜所在郡役所へ通知候事ニ致度右ニテ御差支無之候ハ、其旨各郡役所へ御通達相成候様致度此段及御照會候也

明治二十五年四月十二日

間 稅 署 長

內 務 部 長 宛

○乙號第三一號

本月十一日付間調發第一四號ヲ以テ賣藥免許及書換ニ係ル鑑札本人へ交付方之義ニ付御照會ノ趣了承右ハ御來意ノ通り取計可申候此段及御回答候也

ハノ部 賣藥稅

明治二十五年四月十三日
間稅署長宛

內務部長

○カノ部

間稅雜規

○甲第三百二十七號
煙草賣藥菓子營業人ハ別紙様式ノ受檢査簿ヲ頒付スヘキニ付檢稅員臨檢之節其記入ヲ受クヘシ
右布達候事

明治十八年十二月二十五日

長野縣令 木梨精一郎

煙草稅受檢査簿

何國何郡何町何番地
煙草製造(仲買)(小賣)人 何 某

ヨリ直チニ引繼ヲナスヘシ

○長野縣訓令第三號

直稅分署
間稅分署
直稅分署收入官吏

明治二十三年九月法律第八十六號間接國稅犯則者處分法第十一條ニ依リ收入スル罰金科料ハ歲入科目經常部雜收入ノ款懲罰及沒收金ノ項罰金及科料ノ目ヲ以テシ同第十六條ノ費用ハ同辨償金ノ項間接國稅犯則者處分費辨納金ノ目ヲ以テ二十三年三月本縣訓令第三十二號諸收入收納取扱順序ニ據リ直稅分署收入官吏ニ於テ間稅分署兼務ノ心得ヲ以テ之ヲ取扱フヘシ

明治二十四年一月十四日

長野縣知事 内海 忠勝

○長野縣訓令第八十一號

間稅分署

間接國稅犯則者處分ニ關スル施行手續第八號書式通告書ノ但書ハ處分法第十六條ノ費用ヲ要セスト認ムル者ハ單ニ七日以内以下ヲ掲記スヘシ

明治二十四年六月六日

長野縣知事 淺田 徳則

○長野縣訓令第九十三號

間稅分署
保管物會計官吏
物品取扱主任

明治二十四年七月大藏省訓令第五十六號ニ基キ保管物取扱順序左ノ通定ム

明治二十四年七月六日

長野縣知事 淺田 徳則

保管物取扱順序

- 第一條 保管物ノ出納ヲ要スルキハ上納書若クハ還付請求書等ノ欄外ニ出納スヘキ年月日及ヒ支出又ハ受納ノ文字ヲ記載シ保管物命令官ノ認印ヲ捺捺シテ之ヲ保管物會計官吏ニ交付スヘシ
- 第二條 間稅分署ノ保管物會計官吏ハ物品取扱主任ヲ以テ之ニ充ツ
- 第三條 保管物會計官吏ニ於テ出納ノ命令ヲ受ケタルキハ之ヲ現品ニ對照精査シテ出納ヲナスヘシ
- 第四條 前條出納ヲ了シタルキハ速カニ保管物明細簿ニ登記シ其旨命令書ニ記入スヘシ
- 第五條 保管物出納證明程式ハ印紙類出納證明程式ニ準據シ其計算書ハ別紙様式ニ據リ調製スヘシ

廿五年一月十六日訓令第四號ヲ以テ追加

保管物明細簿

何郡何町(村)番地

明治何年度保管物出納計算書面之通相違無之候也

長野縣何直稅分署

明治二十五年何月日 保管物會計官吏某印

會計檢査院長某殿

		受納年月日	名稱	記番號	券面金額	何營業人 何 某	
						年	日
						月	由
						日	
						年	
						日	
						月	
						日	
						年	
						日	

品目	受之部									
	越 高		新規受入		交換受入		何 々		計	
	枚數	金額	枚數	金額	枚數	金額	枚數	金額	枚數	金額
金錄公債證書										
何 圓										
何 圓										
何 々										
何 圓										
何 圓										
以下之=倣フ										

品目	拂之部								現在之部		備考
	義務解除還付		交換還付		何 々		計		枚數	金額	
	枚數	金額	枚數	金額	枚數	金額	枚數	金額			

凡例
 計算書ヲ受授スルモノハ其年月日ヲ各自該表紙ニ記載スヘシ
 保管物會計官吏交代其他事故ニヨリ一年度ヲ通セサルモノアルキハ何年度トアルヲ何年月日ヨリ何年月日マテトスヘシ

明治何年度

保管物出納計算書

長野縣
何分署

○長野縣訓令第百二十四號

租稅調定ニ關スル證憑調理手續左ノ通相定ム

明治二十四年十月二日

長野縣知事 淺田 徳則

間稅分署

租稅調定ニ關スル證憑調理手續

第一條 間稅國稅調定高明細書及過誤納高明細書ハ明治二十三年大藏省訓令第百二十四號調理順序第一條ノ各樣式ニ準シ三種ニ別テ調製シ第一種第二種ニアツテハ每期經過後二ヶ月以内ニ第二種ニアツテハ經過後一ヶ月以内ニ進達スヘシ
 第二條 調理順序第五條一二及第七條三ノ證憑書類ハ一ケ年度分取纏メ年度經過後一ヶ月以内ニ其他ノ證憑書類ハ每期ニ區分シ明細書ト共ニ進達スヘシ
 第三條 證憑書類ノ編纂及番號ハ左ノ區分ニ據ルヘシ
 煙草營業並ニ菓子營業ノ仕入出入鑑札下付及其他都テノ鑑札書換船ノ間數ニ増減ヲ生シ書換ノ場合ヲ除キ再渡ニ係ル願書ハ營業免許願書ニ準ス

- | | |
|-----|----------|
| 第一號 | 酒類造石稅 |
| 第二號 | 銃獵免許稅 |
| 第三號 | 自家用酒造免許稅 |
| 第四號 | 營麴營業稅 |
| 第五號 | 煙草營業稅 |
| 第六號 | 醬油造石稅 |

第七號	營業願書	醬油營業稅
第八號	一 營業願書 二 雇人員數氏名届(増減届共)	菓子製造稅
第九號	三 營業願書	菓子營業稅
第十號	一 營業願書 二 問數増減ノ爲ニ爲札書換願書 三 破解者クハ他管出入ノ届書又ハ報告書	船稅
第十一號	一 第十號ニ準ス	車稅
第十二號	二 第二號ニ同シ	牛馬賣買免許稅
第十三號	二 第二號ニ同シ	賣藥營業稅
第十四號	二 第二號ニ同シ	銃獵免許稅
第十五號		度量衡稅
第十六號		會社稅

第四條 證憑書類編冊ノ表紙ハ常用白紙ヲ用ヒ左ノ記載例ニ據ルヘシ

明治何年自何月至何月
第何號ノ一或ハ二三(朱書)
何々書綴
紙數何枚 長野縣間稅署
何分署

第五條 明細書進達後翌年度八月末日以前ニ於テ異動ヲ生シタルキハ其時々申報シ訂正ヲ請求スルコトヲ得

○長野縣訓令第百四十四號

間稅檢査規程別冊ノ通制定シ明治二十二年九月達文第五十五號租稅檢査規程ヲ廢ス
明治二十四年十一月十六日 長野縣知事 淺田 徳則

第一章 通則

- 第一條 間稅官吏ハ法律命令ノ規程ニ從ヒ檢査ヲ爲スヘシ
- 第二條 間稅官吏臨檢ノ際ハ檢査簿ト檢査手帳ヲ携帶シ物件數量其他諸般ノ事故ヲ記載スヘシ
- 第三條 酒造醬油煙草製造賣藥營業ノ各營業者ニ臨檢シタルトキハ諸稅臨檢簿ニ記入シ間稅官吏之レニ認印スヘシ
- 第四條 受檢査人ノ家宅又ハ倉庫納屋等ニ立入檢査ヲ爲ス場合ニ於テハ受檢査人若クハ其代理人ヲシテ先導セシムヘシ
- 第五條 總テ檢査ニ關スル應答ハ本人ニ就キ之ヲ爲シ若シ本人不在ナルキハ代理ノ責任アルモノニ就キ之ヲ爲スヘシ
- 第六條 營業人ノ諸帳簿ハ臨檢ノ都度小計月計通計等ヲ精査シ之ニ認印ヲ爲スヘシ
- 第七條 第三條ノ各營業人ヘハ受檢査簿ヲ渡シ置キ臨檢ノ都度其年月日及ヒ檢査シタル物件事故等ヲ記入シ認印スヘシ

第八條 問稅官吏ハ常ニ日課表ヲ携帶シ當日取扱タル事件ヲ記入スヘシ
 第九條 檢稅事蹟報告表ハ翌月十日迄ニ其他必要ト認ムルモノハ隨時本署ニ報告スヘシ
 第十條 酒類醬油ノ製造見込石高並ニ檢査濟石高ハ其臺帳ニ記入スヘシ
 第十一條 酒造醬油稅檢査簿並ニ容器調查簿ハ其物件數量等ニ營業人ノ請印ヲ徵スヘシ

第二章 檢査手續

第一款 酒造稅

第十二條 酒類檢査ハ營業人ノ請求ニ依テ之ヲ爲シ仍ホ酒造期節ニアリテハ毎戶一ヶ月二回以上
 常時ハ一回以上ノ臨檢ヲ爲スヘシ
 第十三條 酒造場及ヒ酒造用諸器械ノ届出ヲ受ケタルトキハ十五日以内各酒造場ニ就テ繪圖面及
 ヒ調書ニ對照シ調査ヲ爲スヘシ
 第十四條 毎期首月諸器械等ヲ調査スルト同時ニ其月一日ノ古酒現在石高ヲ調査スヘシ
 第十五條 酒造用諸器械新調修繕ノ届出ヲ受ケタルトキハ直ニ檢査ヲ爲シ其容器ハ新調買受讓受
 借受ヲ問ハス調査簿ノ順序ニ從ヒ記號スヘシ
 第十六條 造石稅完納以前鑑札ノ賣買讓與又ハ廢業シタル者アルトキハ稅則第十條但書ニ據ルハ
 キモノト直ニ納稅スヘキモノ、石數ヲ調査スヘシ
 第十七條 酒造器械ハ廢業又ハ非營業者ニ賣渡若クハ不用ニ屬シタル場合ニ於テ其烙印アルモノ
 ハ之ヲ删除スヘシ
 第十八條 酒配ハ蒸米麴米等ヲ半切桶ニ混和シタル日ヲ以テ配立ノ日ト定メ臨檢ノ都度仕込帳ノ
 配立順號ニ對照シ其個數及ヒ米水ノ割合等ヲ豫メ點檢シ置クヘシ但水配ハ米ヲ浸シ母飯ヲ入レ

タル日ヲ以テ配立ノ日ト定ムヘシ

第十九條 酒配ハ配立順號ニ對照シ其個數及ヒ熟否等ヲ計考シ熟成ノ分ニ限リ之ヲ檢査シ仕込帳
 ニ認印スヘシ其石數ハ隨時計量シテ當否ヲ試ムヘシ

第二十條 買入配ハ仕込順號ニ組入レ其造リ方法及ヒ買入年月日ヲ記載セシムヘシ

第二十一條 檢査濟ノ酒配數個ヲ一桶ニ合併シテ之ヲ使用スルモノハ臨檢ノ都度仕込帳ニ對照
 シ現在石數ヲ點檢スヘシ

第二十二條 弱配ハ豫メ調査ヲ爲シ置キ其仕込ニ至リ掛米ヲ減シ又ハ配數ヲ増加シ又ハ既ニ仕込
 タル醪ニ混和セントスル場合ニ於テハ釀造方法ノ變換届ヲ爲サシムヘシ

第二十三條 腐敗配ハ其處分方ノ見込ヲ立サセ檢査ヲ爲シ販賣又ハ廢棄スルモノハ其事由ヲ檢査
 簿ニ記載シ若シ之レヲ變製セントスルモノハ更ニ變製配トシテ檢査ヲ爲スヘシ醪ノ腐敗ニ屬シ
 タルモノ亦全シ

第二十四條 酒配賣買ノ届出アリタルトキハ調査ノ上賣渡人ハ仕込帳ニ其事由ヲ記載シ檢査簿ヲ
 删除スヘシ但買受人所轄外ナルトキハ其地ノ問稅分署ニ通知スヘシ

第二十五條 甲乙ニケ所ノ免許ヲ受ケタル者甲ノ酒造場ニ於テ製造シタル酒配ヲ乙ノ酒造場へ移
 サントスルモノハ第二十四條ニ準シ取扱フヘシ醪或ハ製成酒ニ就テモ亦全シ

第二十六條 酒配ハ清酒配濁酒配ノ區別ヲ立テ仕込帳ノ記載方其他ニ至ル迄混同セシメサル様檢
 査スヘシ

第二十七條 燒酎酒精ノ元ニ供スル原質物ハ釀造酒類酒粕其他何種類ヲ問ハス諸帳簿又ハ仕切書
 等ニ對照シ其石數斤量ヲ檢査スヘシ

第二十八條 酒精銘酒味淋白酒元ニ供スル清酒又ハ燒酎ヲ製造スルモノハ惣テ清酒及ヒ燒酎検査ノ手續ニ據リ其清酒又ハ燒酎ヲ検査スヘシ

第二十九條 醪ハ臨檢ノ都度仕込帳ノ順號ニ對照シ添中留ノ仕込順序ニ從ヒ桶ノ配合方并ニ元米汲水ニ對シ醪石數ノ割合及ヒ其熟否ヲ點檢スヘシ

第三十條 醪ノ掛留ヲ了シタルモノニシテ入實ヲ量リ得ルモノハ臨檢ノ都度之カ中央深ヲ量リ入實計量表ニ記入スヘシ

第三十一條 醪ハ概テ掛留ノ日ヨリ早造ハ十日寒造ハ十五日ヲ經過シ全ク熟成沈冷スルノ期ヲ待テ石數ヲ検査シ仕込帳ニ該石數ヲ記入セシメ認印スヘシ

第三十二條 検査未濟醪ヲ都合ニ依リ數仕舞合併セントスルキハ其分界ヲ立シメ清酒検査ニ至リ石數歩合等ヲ判別シ易カラシムヘシ

第三十三條 清酒搾中ハ隨時臨檢シ搾上ケノ清酒ト搾リ掛ケノ殘醪トヲ點檢シ其石數歩合ヲ検査手帳ニ記載シ造石検査ノ參照ニ供スヘシ

第三十四條 清酒検査ニ方リテハ原質物ノ割合醪ノ熟否粕ノ斤量等ニ據リ垂石數ヲ査定シ該石數ヲ仕込帳ニ記入セシメ認印スヘシ

第三十五條 清酒ハ最初ノ搾リ上ニ於テ特ニ其垂歩合ノ當否ニ注意シ若シ其垂歩合相當ヲ得スト思料スルトキハ可成一仕舞毎ニ検査ヲ爲シ數仕舞ヲ合併シ搾リ上クルコトヲ許サルヘシ

第三十六條 酒類ノ粕漉ヲ爲サントスルモノアルトキハ其酒類石數及ヒ粕ノ斤量ヲ計量シ製成ノ上ハ更ニ其石數ヲ検査シ原石數ヨリ超過シタルモノハ其増差ノ石數及ヒ事由トモ検査簿ニ記入スヘシ

第三十七條 検査未濟ノ清酒若クハ燒酎ヲ白酒味淋銘酒等ノ元ニ供セントスルモノアルトキハ検査簿ニハ外書ニ其石數及ヒ事由ヲ記入シ更ニ元検査ノ手續ヲ爲スヘシ

其燒酎ヲ清酒醪ニ混和スルモノモ前項ニ準ス

第三十八條 燒酎酒精ハ原質物ノ良否數量蒸溜方法及ヒ器械ノ精粗度數等ヲ計考シ其石數ヲ検査スヘシ

第三十九條 濁酒白酒及ヒ味淋銘酒等ノ検査ハ其物質ニ據リ醪並ニ清酒検査ノ手續ニ準據スヘシ

第四十條 味淋銘酒等其醸造方法ニヨリ醪ノ上澄ヲ汲取再ヒ燒酎ヲ加入スルモノアルトキハ最初仕込ノ燒酎石數ヲ計量シ次ニ醪熟成ノ期ニ至テ其石數ヲ検査シ尙立會ノ上上澄ヲ汲取ラセ其汲取タル石數及ヒ二番掛ニ爲スヘキ燒酎並ニ掛ケ終リタル醪石數トモ順次検査ヲ爲スヘシ

第四十一條 稅則第十六條ノ場合ニ當リ検査ノ申出アリタルトキハ直ニ間稅官吏二名以上出張シ現場ノ模様被害ノ石數ヲ審査シ其實況ヲ分署長ニ報告スヘシ

第四十二條 前條ノ酒點ニシテ變製セントスルモノハ更ニ變製酒ノ元トシ検査ヲ爲シ廢棄セントスルモノハ目前ニ於テ處置セシメ酢造人等ニ賣却セントスルモノハ双方連署ノ書面ヲ徴シ總テ不取締ナキ様適宜處分スヘシ

第四十三條 再製酒ノ元トシテ検査ヲ受ケタル酒類事故アリ製造スルヲ得ス見込石高ヲ減却シタルトキハ其元酒類ニ就キ稅額ヲ査定スヘシ但元酒類ノ儘翌期ニ持越シ製造スルモノハ第四十四條ニ準シ其手續ヲ爲スヘシ

第四十四條 味淋銘酒等一期中ニ製成スルヲ得スシテ醪ノ儘翌期ニ持越スモノハ其期ノ見込石數ヲ減却シ更ニ翌期ノ見込石數ニ算入スルコトヲ得

第四十五條 買入酒類ハ證明書仕切書送り状等ニ記載セル賣主ノ住所氏名買入レノ年月日價格等ニ對照シ検査ヲ爲スヘシ

第四十六條 稅則第十八條ノ酒類ハ隨時其製造方法及ヒ之レニ調和スル原質物製造石高等ヲ點檢スヘシ

第四十七條 搾リ器械蒸溜器械ヲ解封若シシハ封緘セシトキハ其都度検査簿ニ添付セル受書ニ記入請印ヲ徵スヘシ

第四十八條 搾リ器械ハ膠ノ石數蒸溜器械ハ原質物ノ數量ニ從ヒ相當ノ日數ヲ定メ解封スヘシ其修繕洗滌ノ爲メ解封スルトキハ事實及ヒ日數ヲ審按シ封緘ノ全部若シクハ一部ヲ解クヘシ

第四十九條 酒類皆造検査ノトキハ新酒古酒買入酒ヲ區別シ検査石高現在石高其他仕込米原質物等ヲ算勘シ検査簿ニハ通計ヲ附記シ營業者ノ諸帳簿ニハ年月日ヲ記入認印シ尙藏出帳ニハ検査高藏出高火入樹減並ニ現在酒差引殘高等ヲ詳記シ置クヘシ但本條ノ場合ニ於テハ豫テ届出タル酒造場建物諸器械等届書面ニ相違ナキヤ否ヲ照查スヘシ

第五十條 毎月酒類ノ販賣石高及ヒ代金ヲ調査シ販賣石高表ニ記入スヘシ

第五十一條 酢元用酒條ノ検査ハ前各條ノ手續ニ準據スヘシ

第五十二條 第二款 自家用料酒類 自家用料酒類検査ハ其期節ニ應シ隨時之レヲ爲スヘシ

第五十三條 自家用料酒類石數ノ検査ハ其容器ニ應シ便宜適實ノ方法ヲ以テ計量スヘシ

第五十四條 検査ヲ了シタルトキハ現在石數消糜石數並ニ検査月日ヲ自家用料酒類製造原品買入帳ノ餘白ニ記載認印スヘシ

第五十五條 自家用料酒類検査ニ就テハ適宜酒造營業人又ハ替廻營業人ニ就キ酒粕并ニ替廻買入人ノ住所氏名及ヒ數量年月日等ヲ取調参照ト爲スヘシ

第三款 替廻營業稅 第五十六條 替廻検査ハ時機ヲ圖リ營業者ニ就キ之ヲ爲スヘシ

第五十七條 替廻石數ノ検査ハ其容器ニ應シ便宜適實ノ方法ヲ以テ計量スヘシ

第五十八條 検査ヲ了シタルトキハ製造高販賣高現在高并ニ検査年月日ヲ仕込帳ノ餘白ニ記入シ認印スヘシ

第四款 醬油稅 第五十九條 醬油検査ハ營業人ノ請求ニ據リ之レヲ爲シ仍ホ隨時臨檢ヲ爲スヘシ

第六十條 施行細則第一條第三條ニ據リ差出シタル書類ハ新規營業者ハ其免許ヲ受ケタル際繼續營業者ハ毎年一月ノ始メ同則第四條ノ場合ハ隨時營業者ニ就キ書面記載ノ事項ニ對照シ調査ヲ爲スヘシ

第六十一條 毎年一月ノ始メニ於テ一日ノ醬油溜現在高ヲ調査スヘシ

第六十二條 醬油製造用容器ノ新調修繕ヲ届出タルトキハ直ニ検査シ其新調買受讓受借受ケテ問ハス調査簿ノ順序ニ從ヒ記號スヘシ

第六十三條 營業人廢業シタルトキハ直ニ出張シ稅則第六條但書ニ據ルヘキモノト直ニ納稅スヘキモノトノ石數ヲ調査スヘシ

第六十四條 醬油製造用諸器械ハ廢業又ハ非營業者ニ賣渡若シクハ不用ニ屬シタル場合ニ於テ其烙印アルモノハ之ヲ删除スヘシ

第六十五條 醬油溜共仕込ヲ了シタル月ヨリ三ヶ月ヲ經過シタル諸味ハ臨檢ノ際入實中央深ヲ計量シ其寸尺ヲ諸味検査表ニ記入スヘシ

第六十六條 醬油諸味ハ原質物ノ割合仕込ノ期節經過ノ日數等ニヨリ石數ヲ査定シ仕込帳ニ該石數ヲ記入シ認印スヘシ但一ヶ年間査定ヲ受クヘキ見込ノ石數僅少ニシテ一仕込ノ石數ニ達セサルカ又ハ二仕込以上ヲ混和シ製成セントスルトキハ其幾分又ハ混和スヘキ仕込ニ對シ査定スルモ妨ケナシ

第六十七條 溜諸味ハ前條ニ據リ之ヲ検査シ尙製成ノ上垂石數ヲ査定スヘシ

第六十八條 査定済ノ諸味又ハ數回ニ査定シタル殘諸味ハ隨時之ヲ點檢スヘシ

第六十九條 廢業ノ際査定未済ノ醬油ヲ賣買セントシ届出タルトキハ検査ノ上賣渡人ヲシテ仕込帳ニ其事由ヲ記載セシメ買受人ニ就テハ仕切書又ハ受取證ニ據リ之レヲ検査シ買受人若シ所轄外ナルトキハ該所轄ノ間稅分署ヘ通知スヘシ

製造場ニケ所以上ニ於テ醬油製造ヲ爲ス者査定未済ノ醬油ヲ他ノ製造場ニ移サントスルトキモ前項ニ準ス

第七十條 稅則第十一條ノ場合ニ當リ検査ノ申出アリタルトキハ第四十一條ノ手續ヲ爲スヘシ

第七十一條 施行細則第十五條ノ場合ニ於テハ直ニ出張シ精密ニ検査ヲ爲シ其事由石數ヲ検査簿及ヒ營業人仕込帳ニ記入シ置クヘシ

七十二條 製成醬油及ヒ買入醬油ハ隨時之レヲ検査シ醬油賣上帳ニ對照スヘシ但買入レ醬油ハ仕切書送り狀等ヲ檢閲シ醬油買入帳ト照合スルコトアルヘシ

第七十三條 醬油ハ毎月其販賣高及ヒ代金ヲ調査シ販賣石高調査表ニ記入スヘシ

第五款 菓子稅

第七十四條 菓子稅検査ハ賣上金高調査ニ際シ必要ト認ムル場合若シクハ郡長ノ要求ニ應ジ之レヲ爲スヘシ

第七十五條 卸小賣並ニ露店呼賣人ハ他ノ製造稅調査ノ参考上必要ノ場合ニ限り検査スルコトアルヘシ

第七十六條 検査上稅額調査ノ參照ニ必要ナリト認メタル事項ハ之レヲ郡長ニ報告スヘシ

第六款 煙草稅

第七十七條 煙草検査ハ現在品ト帳簿トヲ對照シ左ニ掲クル事項ノ取調ヲ爲スヘシ

製造人ニ就テハ

一葉煙草ノ買入高藏出高及ヒ現在高

二未製造煙草ノ製造中ニ係ル現在高

三煙草製造高賣渡高及ヒ現在高

四印紙買入高貼用及ヒ現在高

仲買人ニ就テハ

一葉煙草ノ買入高預高賣捌高及ヒ現在高

二製造煙草ノ買入高賣捌高及ヒ現在高

小賣人ニ就テハ

一製造煙草買入高及ヒ現在高

第七十八條 前條ノ検査ハ製造人ニ就テハ毎月二回仲買人小賣人ニ就テハ別ニ指示スル所ニ隨ヒ

之レヲ施行シ仍ホ隨時臨檢ヲ爲スヘシ

第七十九條 營業場ノ坪數家屬雇人弟子職工製造器械ノ員數等ハ検査簿ニ照シ隨時調査ヲ爲スヘシ

第八十條 煙草製造人又ハ職工ノ所持スル刻器械ハ其使用以前總テ縣名印ヲ烙記スヘシ

第八十一條 左ニ掲クルモノハ隨時検査ヲ爲スヘシ

一葉取葉拵人ニ渡シタル葉煙草ニシテ其家宅ニアルモノ

二仕入出賣人ニ就テハ携帶セル煙草及ヒ鑑札

三運搬中又ハ運送會社其他ノ場所ニアル煙草ニシテ必要ト認メタルトキ

第八十二條 製造營業者ニシテ廢業シタルトキハ左ニ掲クル手續ヲ爲スヘシ

一印紙買入帳ハ檢印ヲ塗抹シ餘白ニ「年月日廢業」ト記載スルコト

二製造器械ニ烙記アル縣名印ヲ削除スルコト

第八十三條 煙草營業者廢業ノ際止ムヲ得サル事故ニ據リ賣殘リ煙草又ハ印紙ヲ所持スルモノハ左ノ區分ニ隨ヒ處分スヘシ

一製造人ニ在リテハ葉煙草ハ同業者又ハ仲買人ニ賣渡シ製造煙草ハ仲買人小賣人ニ賣渡サシムヘシ

二印紙ハ印紙賣捌人ニ賣戻サシムヘシ

三仲買人ニ在リテハ葉煙草ハ同業者ニ賣渡シ製造煙草ハ製造人又ハ同業者ニ賣戻サシムヘシ

四小賣人ニ在リテハ製造人又ハ仲買人ニ賣戻サシムヘシ

五多量ノ煙草ヲ所持シ自用ニ供センコトヲ申立ツルトキハ不取締ナキ様相當ノ處置ヲ爲スヘシ

シ

第八十四條 質入抵當ニ係ル煙草アルトキハ隨時其所在ニ就キ之レヲ検査シ又質流抵當流ノ煙草買入レノ届出アルトキハ之レカ検査ヲ爲シ總テ不取締ナキ様處分スヘシ

第八十五條 煙草製造人印紙買入帳ノ檢印ヲ申出テタルトキハ該帳表紙ニ營業免許鑑札番號ヲ記載シ間稅分署印ヲ以テ検査簿記載ノ該鑑札番號ノ上部ト割印ヲ爲シ每葉契印スヘシ

第八十六條 明治二十一年七月大藏省告示第八十九號ニヨリ罹災其他ノ審明ヲ請フ者アルトキハ毀損汚染シタル現品及ヒ其原由ヲ覈査シ營業者ヨリ差出シタル仕譯書ノ餘白ニ左記ノ如ク審明ヲ證スヘシ

右事實ノ相違ナキヲ證ス

第七款 賣藥稅

第八十七條 賣藥検査ハ現在品ト帳簿トヲ對照シ左ニ掲クル事項ノ取調ヲ爲スヘシ

一賣藥製造高賣捌高現在高

二印紙買入高貼用高現在高

三再製並ニ交換買戻ニ係ル賣藥受渡高

第八十八條 賣藥請賣人並ニ行商者ハ必要ト認ムル場合ニ於テ便宜検査スルコトアルヘシ

第八十九條 賣藥營業人印紙買入帳ニ檢印ヲ申出テタルトキハ該帳表紙ニ間稅分署印ヲ以テ検査簿ト割印ヲナシ每葉契印スヘシ

第九十條 廢業又ハ營業ヲ禁止セラレタルモノハ印紙買入帳ノ檢印ヲ塗抹シ餘白ニ「年月日廢業又ハ禁止」ト記載スヘシ

在現人造製				高石濟查檢及込見石造									酒類ニ關スル事項				
燒酎	濁酒	清酒	種別	銘酒	味淋酒	白酒	酒精	燒酎	濁酒	清酒	種別	見込石	檢査石	除稅石	課稅石	少	合
			現十月一日								更訂高減	本月増又ハ	報告已檢査	報告已檢査	高累計	厚垂肉垂熱成水量計	
			他管ヨリ								濟高	報告已檢査	報告已檢査	高累計	厚垂肉垂熱成水量計		
			出高累計								濟高	報告已檢査	報告已檢査	高累計	厚垂肉垂熱成水量計		
			管內販賣高								濟高	報告已檢査	報告已檢査	高累計	厚垂肉垂熱成水量計		
			計								濟高	報告已檢査	報告已檢査	高累計	厚垂肉垂熱成水量計		
			通計								濟高	報告已檢査	報告已檢査	高累計	厚垂肉垂熱成水量計		

諸稅檢査度數並ニ物件點檢數										廢業	新規營業	月未現在
酒造場												
製油場												
製造人												
仲買人												
小賣人												
營業人												
製造人												
卸賣人												
小賣人												
書簿												
証帳												
人員												
船												
車												
自家用酒料製成人												
煙草仕入出入人												
露店呼賣人												
仕入出入人												
檢査日數												
及本廳各所												
在總												
回欠												
程里												
勤												
官氏名												

分署長ハ左ノ各項ニ付此表末ニ理由ヲ記載スヘシ
 一 營業人員及物件數ノ増減ヲ生シタルトキ其理由
 一 諸稅檢査度數ノ規程ニ對シ減シタルトキ其理由
 一 酒類商況ノ概略
 一 煙草賣藥印紙貼用高ノ増減アルトキ其理由
 其他檢稅上將來施スヘキ必要ノ事項
 右報告候也

明治 年 月 日

間稅署 分署長 某印

長野縣間稅署長 某殿

備考

營業人員數ノ項月末現在ノ欄ハ其月ノ創廢數ヲ加除シタル月末ノ總數ヲ記載スヘキモノトス
 諸稅檢査度數ノ項煙草ノ部ニ於テ兼業者ヲ檢査シタルモノハ朱字ヲ以テ記入スヘシ例ハ製造
 兼仲買ナレハ製造ノ部ニハ墨字ヲ以テ一又ハ二ト記入シ仲買ノ部ハ一又ハ二ト朱記スルカ如シ
 酒類ニ關スル事項見込石更定高ノ欄ハ十月ニ於テ最初見込ヲ記入シ爾後増減ノ有無ニ拘ハラズ
 毎月記載スヘシ
 課稅石高累計ハ檢査濟石高ノ計ヨリ除稅石高ヲ差引シタルモノナリ
 醬油ニ關スル事項見込石及檢査石高ノ欄記載方ハ酒類ノ部ニ同シ
 表中前月トアルハ其月取調ヘタル前月ノ月計ヲ集計シタルモノヲ云フ例ハ七月ノ報告ナレハ
 七月中ニ取調ヘタル六月中ノ月計ヲ記入スルカ如シ
 加貼改裝ニ使用シタル印紙ハ煙草及賣藥ニ關スル事項中印紙貼用高ノ内書ニスヘシ

第二號様式

明治何年 至何月

諸稅臨檢簿

長野縣間稅署 分署

凡例

- 一 此帳簿ハ一ケ年間使用スルモノトス
- 一 酒醬油及其容量等檢査ノ請求アリタルルキハ其期日ニ該當ノ欄ニ品名ヲ記入シ置キ當日
ニ至リ檢了ノ上認印ヲナスヘシ
- 一 酒醬油臨時檢査ヲ爲シタルルキハ當日ノ欄内ニ臨時ト記入シ認印ヲナスヘシ
- 一 煙草賣藥ノ檢査ハ全部又ハ臨檢ト記入シ前項ノ例ニ據ルヘシ
- 一 酒造稅ノ分ハ十月ニ起リ翌年九月ニ終ルモノトス

第三號様

日課表

凡例

一事故ノ欄ニハ當日検査シタル營業人氏名検査税目ノ内種類(塵旣等ノ如シ)ヲ略記スヘシ
一月未ニ於テ各税別ノ合計ヲナスヘシ

月中検査成績日課表

長野縣収税屬

十一日	十日	九日	八日	七日	六日	五日	四日	三日	二日	一日	検査税目及度数	事故

廿五日	廿四日	廿三日	廿二日	廿一日	二十日	十九日	十八日	十七日	十六日	十五日	十四日	十三日	十二日

計	卅一日	三十日	廿九日	廿八日	廿七日	廿六日

第四號様式

明治何年期

酒造税検査簿

何某ノ分

長野縣間税署 分署

カノ部
間稅雜規

酒類釀造方法																																			
酒										清					名酒																				
一ト配造リ法					一ト仕舞ノ法					一ト配造リ法	一ト仕舞ノ法	一ト配造リ法	一ト仕舞ノ法	一ト配造リ法	一ト仕舞ノ法																				
個	個	個	個	個	個	個	個	個	個	種目	石數	仕込	仕込	仕込	種目	もと	初添	中添	届	計															
汲	蒸	蒸	蒸	蒸	汲	蒸	蒸	蒸	蒸	水	米	水	米	水	仕	仕	仕	仕	仕	水	米	水	米	水	米	米	米	米	米						

第 號			第 號			第 號			仕 順
仕 達	麴 米	蒸 米	仕 達	麴 米	蒸 米	仕 達	麴 米	蒸 米	標 目
									酒 も と
									初 添
									中 添
									留
									計

清酒仕込法

號 號 マ ヨ ラ リ	號 號 マ ヨ テ リ
號 號 マ ヨ 個 テリ	號 號 マ ヨ 個 テリ
號 號 マ ヨ 個 テリ	號 號 マ ヨ 個 テリ
仕 麴 蒸 込 水 米 米	仕 麴 蒸 込 水 米 米
月 明 日 治	月 明 日 治
日 年 月 明 日 治	日 年 月 明 日 治
日 年	日 年
號 號 マ ヨ テ リ	號 號 マ ヨ テ リ

號 號 マ ヨ テ リ	號 號 マ ヨ テ リ	號 號 マ ヨ テ リ	號 號 マ ヨ テ リ	號 號 マ ヨ テ リ	號 號 マ ヨ テ リ	號 號 マ ヨ テ リ
號 號 マ ヨ 個 テリ	號 號 マ ヨ 個 テリ	號 號 マ ヨ 個 テリ	號 號 マ ヨ 個 テリ	號 號 マ ヨ 個 テリ	號 號 マ ヨ 個 テリ	號 號 マ ヨ 個 テリ
號 號 マ ヨ 個 テリ	號 號 マ ヨ 個 テリ	號 號 マ ヨ 個 テリ	號 號 マ ヨ 個 テリ	號 號 マ ヨ 個 テリ	號 號 マ ヨ 個 テリ	號 號 マ ヨ 個 テリ
仕 麴 蒸 込 水 米 米	仕 麴 蒸 込 水 米 米	仕 麴 蒸 込 水 米 米	仕 麴 蒸 込 水 米 米	仕 麴 蒸 込 水 米 米	仕 麴 蒸 込 水 米 米	仕 麴 蒸 込 水 米 米
月 明 日 治	月 明 日 治	月 明 日 治	月 明 日 治	月 明 日 治	月 明 日 治	月 明 日 治
日 年 月 明 日 治	日 年 月 明 日 治	日 年 月 明 日 治	日 年 月 明 日 治	日 年 月 明 日 治	日 年 月 明 日 治	日 年 月 明 日 治
日 年	日 年	日 年	日 年	日 年	日 年	日 年
號 號 マ ヨ テ リ	號 號 マ ヨ テ リ	號 號 マ ヨ テ リ	號 號 マ ヨ テ リ	號 號 マ ヨ テ リ	號 號 マ ヨ テ リ	號 號 マ ヨ テ リ

酒類粕漉検査							種 目
號	號	號	號	號	號	號	桶 號
							石 數 斤 量
明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	檢 查 年 月 日
號	號	號	號	號	號	號	桶 號
							製 成 酒
明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	檢 查 年 月 日

もろみ検査							味淋検査							
							順仕 號 込	桶 號	石 數	年 檢 月 日 查	燒 酎	麴 米	蒸 米	仕 込 月 日
														仕 込 月 日
明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年								月 日
							順仕 號 込	桶 號	石 數	年 檢 月 日 查				月 日
明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年								月 日

號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號
明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年
號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	號
明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年	明 月 治 日 年

號	號
明 月 治 日 年	明 月 治 日 年
號	號
明 月 治 日 年	明 月 治 日 年

造酒^器器械封緘御請書
 造酒器械ノ内左ノ品々へ御封印相請候ニ付該器械使用又ハ洗滌修繕等ノ節ハ其旨申立御解封可
 願上尤御解封ノ上ハ左ニ掲クル日數中ニ必ス使用又ハ洗滌修繕等ヲ了リ御再封相請可申候仍テ
 御封緘並御解封ノ都度其年月日使用又ハ洗滌修繕日數ヲ左ニ掲記シ御請印仕候也

長野縣信濃國 郡
 酒造營業人

明治 年 月 日
 長野縣知事 殿

器械番號	同品目	御封緘	御開封上	酒造場
ケ所	ケ所	ケ所	日	日
明治 年 月 日	明治 年 月 日	明治 年 月 日	御并開封ニ封日年	御并開封ニ封日年
ケ所	ケ所	ケ所	日	日
明治 年 月 日	明治 年 月 日	明治 年 月 日	御并開封ニ封日年	御并開封ニ封日年
ケ所	ケ所	ケ所	日	日
明治 年 月 日	明治 年 月 日	明治 年 月 日	御并開封ニ封日年	御并開封ニ封日年
ケ所	ケ所	ケ所	日	日
明治 年 月 日	明治 年 月 日	明治 年 月 日	御并開封ニ封日年	御并開封ニ封日年

標	目	醬				油				溜			
		最初見込石	差引更定高	最初見込石	差引更定高	最初見込石	差引更定高	最初見込石	差引更定高				
諸	查定スヘキ												
全	油上製成												
豆													
麥													
米													
鹽													
水													
届出年月日		月年	月年	月年	月年	月年	月年	月年	月年	月年	月年	月年	月年
		日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日

第六號様式ノ二
明治何年
醬油検査石高臺帳

長野縣間税署 分署

凡例

一 醬油諸味及溜ヲ查定セシキハ其石數ヲ記入シ之ニ認印シ月末ニ至リ小計ヲ付スヘシ
 一 醬油諸味及溜ノ查定濟ニ係ル石數ハ納期毎ニ通計ヲ付シ之レニ徴収額ヲ計算記載スヘシ
 一 シ三期ニ至リテハ總石數并ニ徴収スヘキ金額共合計ヲ付スルモノトス

第八號樣式

明治何年

菓子稅臨檢簿

長野縣間稅署 分署

菓子製造營業 鑑札番號		許可年月日	住 所 氏 名
兼業鑑札番號		許可年月日	

三百二十一

菓子製造營業 鑑札番號		許可年月日	住 所 氏 名
兼業鑑札番號		許可年月日	

原品越全買入高	全使用高	全現在高	菓子製造越全高	全製高	全賣上高	全現在高	事故	檢査年月日

カノ部 間稅雜規

三百二十一

原	品	越	高	全	買	入	高	全	使	用	高	全	現	在	高	葉	子	製	全	製	全	賣	上	高	全	現	在	高	事	故	年	月	日	查		

(表紙)

第九號様式

煙草稅檢査簿

凡例

- 一 製造人檢査簿ハ一人別ニ仲買小賣人ハ各地方ノ狀況ニヨリ適宜合冊トシテ調製スヘシ
- 一 製造煙草ハ刻ミト卷トヲ各別ニ調査記載スヘシ
- 一 製造人檢査事項ノ記入方ハ毎年一月一日ニ起リ檢査當日ニ終リ次回ハ前檢査翌日ヨリ當日迄ヲ以テ區域トス
- 一 檢査年月日ノ欄ニ間稅官吏認印ヲナスヘシ
- 一 地所建物製造器械雇人其他ノ増減異動アル毎ニ之ヲ訂正加除スヘシ
- 一 檢査當日ノ現在高ハ越高ノ欄ニ記入スヘシ
- 一 葉煙草檢査ノ項買入ノ部越高ハ藏出未濟高藏出ノ部越高ハ製造未濟ノ元葉高ヲ記載シ仍ホ刻上現量ト葉拵ノ既未濟減量トヲ記入ス
- 一 製造煙草檢査ノ項製造ノ部越高ハ賣渡未濟高ヲ記入ス
- 一 刻煙草ハ量目卷煙草ハ其本數ヲ記載ス
- 一 仲買小賣人檢査事項記入方ハ一月一日ニ起リ一ヶ月毎ニ區分記入シ檢査當月ハ檢査當日ノ前後ヲ區分シテ記入スヘシ
- 一 製造人檢査簿月計表ハ毎月ノ月計ヲ記入シ一ヶ年毎ニ別ニ編綴シ郡計ヲ附シ置クヘシ
- 一 一切尻刻屑粉煙草ヲ以テ製造シタルモノハ製造煙草檢査ノ部量目外書ニ記載スヘシ
- 一 葉煙草ノ減量アルハ各越高量目ノ外書ニ記載スヘシ
- 一 水火盜難ニ罹リタルハ各越高ノ欄ニ量目ヲ外書ニスヘシ其戻入レタルハ内書ニシ各事故ヲ欄外ニ記載スヘシ
- 一 犯則ニ係リ沒収セラレタルモノハ前項ニ全シ

(表紙)
第十二號樣式

從明治何年
至明治何年

證券印稅檢查簿

長野縣間稅署 分署

受檢人員	總計	類二		計	類一				類別	前年ヨリ用續 ノノ帳簿及 證書枚冊數	年		
		質物預リ通帳	二類證書通帳		營業ニ スル送狀	賣買仕切書	諸物品 金判取帳	諸物品 金通帳				類別	前年ヨリ用續 ノノ帳簿及 證書枚冊數

受檢人員	總計	類二		計	類一				類別	前年ヨリ用續 ノノ帳簿及 證書枚冊數	年		
		質物預リ通帳	二類證書通帳		營業ニ スル送狀	賣買仕切書	諸物品 金判取帳	諸物品 金通帳				類別	前年ヨリ用續 ノノ帳簿及 證書枚冊數

第十三號樣式

表紙

何稅受檢査簿

何郡何町何番地

何營業人

氏名

受檢人員	總計	類二		計	類一				類別	前年ヨリ用續ノ帳簿及冊數	新規帳簿及證書ノ枚冊數	年
		質物預リ通帳	二類證書通帳		營業ニ關スル送狀	賣買仕切書	諸物品判取帳	金銭通帳				

受檢人員	總計	類二		計	類一				類別	前年ヨリ用續ノ帳簿及冊數	新規帳簿及證書ノ枚冊數	年
		質物預リ通帳	二類證書通帳		營業ニ關スル送狀	賣買仕切書	諸物品判取帳	金銭通帳				

○長野縣訓令第五十八號

郡 役 所

間接國稅臺帳其他帳簿樣式ニ就キ別紙ノ通町村役場ニ訓令候條其旨心得ヘシ

長野縣知事 淺田 德則

明治二十五年六月二十四日

(別紙)

長野縣訓令第八十四號

町 村 役 場

明治十九年^四乙第七十二號達及明治二十二年^五訓令第八十九號ヲ廢シ更ニ間接國稅臺帳及國稅收納簿並ニ國稅收納日計簿樣式別紙ノ通り相定ム

但經費等ノ都合ニ依リ直ニ本樣式ニ據リ難キ向ハ二十五年^分ニ限り郡長ノ承認ヲ經テ舊樣式ノ帳簿ヲ費用スルコトヲ得

長野縣知事 淺田 德則

明治二十五年六月二十四日

○長野縣達甲第八十八號

間 稅 署
間 稅 分 署

間稅官吏服務心得別冊ノ通り定ム

長野縣知事 淺田 德則

明治二十四年十一月二十日

間稅官吏服務心得

第一條 間稅檢査ノ事務ハ法規ニ遵テ間稅徵收ノ基ヲ明カニシ脫稅ナカラシムルヲ以テ主眼トス其作用ニ至リテハ課稅物件ヲ檢シテ賦稅ノ基礎ヲ定置スルカ如キ純然タル行政事務ニ屬スルモノアリ脫稅又ハ犯則ノ所爲ヲ未崩ニ防キ或ハ犯則者ヲ搜查檢擧スルカ如キ稅務上ノ警察ニ屬スルモノアリト雖トモ其目的ヲ達スルノ順序ニ外ナラス故ニ其職ニアルモノハ宜シク當ニ此意ヲ體スヘシ

第二條 間稅官吏ハ上官ノ指揮ニ從ヒ公正忠實以テ其務ニ服スヘシ

第三條 間稅官吏ハ特ニ其素行ヲ修メ勤儉ヲ守リ廉耻ヲ重シ同僚其心ヲ一ニシ毫モ他人ノ指摘ヲ受クルコトナキヲ期スヘシ

第四條 間稅官吏ノ受檢人ニ對スルハ固ヨリ懇切ナルヲ要ス然レトモ常ニ職務ノ分限ヲ明カニシ民業ニ干渉スルカ或ハ私情ニ牽カレテ事ヲ苟且ニ附スル等ノ弊アルヘカラス

第五條 間稅官吏其職務ニ從事スルニハ嚴正ニシテ熱心ナルヲ要ス然レトモ檢束ニ過キ人民ヲシテ情實ヲ竭スヲ得サラシメ或ハ苛察ニ涉リ細故ノ摘發ヲ事トスルカ如キコトアルヘカラス又優柔惰弱ノ舉動ヲ爲シテ輕侮ヲ招クヘカラス事ニ臨テ宜ク自ラ職務ノ重キヲ省ミ措置ノ當否ヲ察スヘシ

第六條 間稅官吏ハ職務ノ機敏果斷ナルヲ要ス然レトモ動モスレハ粗漏暴慢ニ流ル、ノ虞ナキニ非ラス故ニ機敏ニシテ緻密ヲ兼テ果斷ニシテ温和ヲ失ハサルヲ旨トスヘシ

第七條 間稅官吏公務ヲ執ルニ方リテハ各其地位ニ從ヒ相犯スコトナク互ニ禮讓ヲ重ニスヘシ

第八條 間稅檢査ノ事務ハ固ヨリ周到緻密ヲ要スト雖トモ徒ラニ事ヲ繁細ニシテ人民ノ煩勞ヲ増シ或ハ時間ヲ空過セシムルカ如キコトアルヘカラス

第九條 間稅官吏ハ平常注意シテ左ノ各項ヲ視察シ以テ検査上ノ參考ニ供スヘシ然レモ營業者其
他ノ舉動ヲ偵察スルニ方テハ特ニ其方法ニ注意シテ苟クモ人民ノ感情ヲ傷フカ如キ手段ヲ用ユ
ヘカラス

一土地ノ人情風俗及地理

二諸營業ノ盛衰及其原由

三營業其他ノ舉動

四稅額ノ増減犯則者ノ多寡及其原由

五諸印紙賣捌及使用方ノ景況

六課稅物品ノ輸出入及其販路價直ノ景況

第十條 間稅官吏ハ人民ニ於テ無禮失言其他粗暴ノ舉動アルカ又ハ職務ヲ妨害スル者アル場合ト
雖モ決シテ憤怒スヘカラス又逡巡スヘカラス宜ク耐忍シテ平穩ニ適當ノ處置ヲ爲スヘシ

第十一條 間稅官吏ハ其人民ニ接スル相當ノ禮節ヲ失フヘカラス其動作ハ温厚端正ニシテ自カラ
他ノ敬重ヲ受ルヲ旨トシ就中左ノ各項ハ深ク戒慎スヘシ

一營業人其他ノ家ニ臨ミ人ニ言語ヲ交ユルキ喫烟シ或ハ跣坐シ又ハ扇子呼吸器塵除眼鏡ヲ用ユ
ルコト

二帽子襟卷等ヲ着シタル儘室内ニ於テ營業人其他ニ言語ヲ交ユルコト

三着流ノ儘ニテ營業人其他ニ接スルコト

四受検査人ニ對シ論争スルコト

五検査中他人ト雜談スルコト

六杖ヲ以テ物ニ觸ルコト

第十二條 間稅官吏職務ヲ行フニ方リテハ人民ノ財産ニ關シ調査ヲ爲シ又ハ物品ノ製造方法ヲ調
査スルコトアルヲ以テ右等ノ事項ニ關シテハ職務上要用アル場合ノ外決シテ他人ニ漏洩スヘカ
ラス

第十三條 逋稅者犯則者ノ多キハ種々ノ原因アルヘシト雖トモ畢竟平常ノ取締周到ナラサルニ由
ルモノ多シトス故ニ大小ノ事總テ日常ノ注意ヲ密ニシ途ニ逋稅者犯則者ナカラシメンコトヲ期ス
ヘシ

第十四條 犯則者ノ取扱ハ甲乙其處分ヲ異ニスヘカラサルハ勿論ナリト雖モ假令同一ノ犯跡ナル
モ其情狀如何ヲ審按シ若シ其所爲惡意ニ出タルニアラス又逋稅ト爲ルヘキ恐レナキモノ、如キ
ハ濫リニ之ヲ檢舉セス其實際ノ情況ヲ上官ニ告ケ指揮ヲ請クヘシ

第十五條 犯則者ヲ檢舉シ證據ノ取調ヲナスハ最モ精密ヲ要ス特ニ犯則調査等ハ處分ヲ通告シ又
時トシテハ法官罪ヲ斷スル按據トナルヘキモノナレハ一句一言ノ下其關係容易ナラサルヲ以テ
勉テ確實簡明ニシテ事實ヲ盡スチ主トシ苟モ文章ノ潤飾ニ流レテ事實ヲ錯リ或ハ簡略ニ過キテ
要領ヲ失フコトナキヲ期スヘシ

○長野縣達甲第四十一號

間稅分署

明治二十四年七月大藏省訓令第五十六號保管物取扱規程第五條中現在品照合ノ検査及計算書ノ下檢
査ハ自今分署長ニ於テ直ニ執行シ下検査書ヲ作り計算書ト共ニ送付スヘシ

カノ部 間稅雜規

明治二十五年三月十二日

長野縣知事 淺田 徳則

○長野縣達甲第五百七十七號

間稅署間稅分署

明治二十四年十月本縣甲第七十七號間稅檢查監督條規左ノ通改正ス

明治二十五年九月二十八日

長野縣知事 淺田 徳則

間稅檢查監督條規

第一條 間稅分署長ハ上官ノ指揮ヲ受ケ特ニ間稅ノ檢查ヲ監督スヘシ

第二條 間稅分署長ハ命令簿ヲ調製シテ間稅官吏ノ出張巡回ヲ命令シ仍ホ巡回日割簿ヲ調製シテ豫定日割ヲ記載セシメ其適否ヲ檢閱スヘシ

第三條 間稅分署長ハ常ニ臨檢簿ト日課表トヲ對照シテ檢查ノ緩急ヲ視察シ仍ホ檢査簿若クハ檢査手帳ヲ查閱シテ檢査ノ當否ヲ審査スヘシ

第四條 間稅分署長ハ隨時部内ヲ巡視シ視察ノ要件及傳達シタル事項等ヲ申報スヘシ

○告示第六十五號

明治二十二年三月縣令第十三號自家用料酒類製造人心得書及明治二十一年八月縣令第七十四號醬油製造營業人心得書中左記ノ願屆書ハ自今口頭又ハ郵便端書ヲ以テスルモ若シカラス

明治二十二年八月一日

長野縣知事 木梨精一郎

一醬油製造用容器檢査願

二十三年九月二十日告示第八十五號參照

- 一醬油(溜)諸味仕込届
- 一醬油諸味(製成溜)石數査定願
- 一自家用料酒類製造着手届

○長野縣告示第一百十號

今般直稅分署間稅分署設置ニ付テハ從前收稅部出張所及租稅檢査員派出所へ差出シタル諸願屆書ニシテ直接國稅ニ關スルモノハ直稅分署へ間接國稅ニ關スルモノハ間稅分署へ差出スヘシ但從前租稅檢査員派出所宛ノ分ハ間稅分署其他ハ知事宛ヲ以テスヘシ

明治二十三年十一月四日

長野縣知事 内海 忠勝

○達第一四號

收稅部出張所

營業鑑札并ニ船車ニ附記スル番號ニハ左ノ符號ヲ冠スヘシ

長野縣收稅長 久住 秋策

白田出張所	白	岩村田出張所	岩
上田出張所	上	上諏訪出張所	諏
伊那出張所	伊	飯田出張所	飯
福島出張所	福	松本出張所	松
豊科出張所	豊	大町出張所	大
鹽崎出張所	鹽	屋代出張所	屋

カノ部 間稅雜規

須坂出張所 須 中野出張所 中
飯山出張所 山 長野出張所 長

○達第三號

收税部出張所
租税検査員派出所

大藏省訓令ノ出張所派出所ニ關スルモノハ直チニ之ヲ適用スヘシ

明治二十三年一月九日

長野縣收税長 久住 秋策

○達第九八號

租税検査員派出所

検査手帳ノ義別紙様式ノ如ク更正セラル

但當分ノ内從前ノ分ト取交セ使用スヘシ

明治二十三年十月二十日

長野縣收税長 久住 秋策

様式畧ス

○指示第一〇七號

間 税 分 署

間接國税賦課物件及營業場移轉並ニ検査上ニ關スル事項ニシテ他府縣ニ交渉スルモノハ其分署ヨ

リ交渉所轄ノ分署へ直ニ照會應答スヘシ

間 税 署 長

明治二十三年十二月十日

長野縣收税長 久住 秋策

○指示第一一五號

間 税 分 署

間接國税犯則者處分ニ關スル施行手續左ノ通相定ム

間 税 署 長

明治二十三年十二月二十五日

長野縣收税長 久住 秋策

間接國税犯則者處分ニ關スル施行手續

第一條 處分法第二條ニ依リ證據集取ヲ囑托セントスルニ當リ罪證湮滅ノ悞アルキハ分署長ニ報告シ縣内ニ限リ直ニ出張處辨スルコトヲ得但處辨ノ後其所轄間税分署ニ其旨通報スヘシ

第二條 處分法第五條但書ニ依リ日出前日沒後現行犯亦ハ店舗公開ノ時間ニアリテ證據集取ノ處分ヲナシタルキハ其現行犯又ハ店舗公開中ナルコトヲ該調書ニ明記スヘシ

第三條 間税官吏犯則者處分ノ請求ヲナスキハ左ノ書類ヲ添付スヘシ但第二ノ調書ハ犯則者所轄外ニアリテ豫定シ得サル場合ニ於テハ之ヲ添付スルニ及ハス

一 沒收品每個價格見積書

二 使丁書類送達費調書

三 運搬保管若クハ保存費調書

二十四年訓令第二十五號ヲ以テ本號ヲ改正ス

第三第三ノ費額ハ其里程若クハ數量日數等ニ依リ算出シ猶事由ヲ詳記シタル正當人ノ調書ヲ
徴スヘシ

第四條 施行細則第九條ニ依リ所轄ノ分署長ヲ經由スヘキモノニシテ分署長ヲ於テ意見アルキハ
別ニ其意見ヲ添テ間稅署長ニ送付スヘシ

第五條 處分法第十一條ノ罰金其他ノ收入金ハ他ノ稅外收入ト均シク直稅分署收入官吏ニ通報シ
收入ノ手續ヲナスヘシ

第六條 刪除

第七條 處分法第十七條ニ依リ差押物件ヲ公賣セントスルキハ本人ノ承諾書ヲ徴シテ後若手スヘ
ク賣却スルキハ本人ヲシテ便宜該場ニ立會セシムヘシ

第八條 第三條第一項但書ノ場合ニ於テハ通告履行ノ際其通告書ヲ送達セル分署長ニ於テ別紙様
式ノ指示書ヲ發シ其費用ヲ納付セシムヘシ

第九條 施行細則第二十條第一項ノ場合ニ於テ犯則者通告ノ旨ヲ履行シタルキハ之レヲ通告ヲ發
シタル間稅官署並ニ處分ノ請求ヲナシタル間稅官吏ニ報告スヘシ但其間稅官吏通告ヲ發シタル
間稅官署ニアルキハ此限ニアラス

第十條 施行細則第二十條ニ依リ他ノ間稅官署ニ移シタル事件ヲ告發スルキハ其告發書ハ移牒シ
タル間稅官署ニ送付シ檢事ヘ送達方ヲ委託スヘシ

第十一條 施行細則第十三條ニ依リ處分法第十六條ノ契用ヲ訴求スルキハ私訴申立書ヲ調製シ告
發書ト共ニ檢事ニ差出スヘシ

二十四年訓令
第二十五號
第六條削除

二十四年訓令
第二十五號
加

二十四年訓令
第二十五號
加

二十四年訓令
第二十五號
加

二十四年訓令
第二十五號
加

廿四年訓令
第四十八號
ヲ以テ本文
ノ通改正

第十二條 處分法並ニ施行細則ニ關スル様式ハ第一號ヨリ第十三號ニ據ルヘシ

様式ハ略ス

○指示第九號

直稅分署
間稅分署

直稅分署收入官吏

訓令第三號ヲ以テ間接國稅犯則者處分法第十一條ノ罰金其他收入金取扱方被定候ニ付該金ハ現金
ヲ收入スル義ト心得ヘシ

直稅署長間稅署長
長野縣收稅長 久住 秋策

○指示第二三號

間稅分署

國稅營業願届書ニシテ即決處分スヘキモノハ書面欄外ニ左記雛形ノ印章ヲ押捺シ回議書ニ換用ス
ヘシ

間稅署長
長野縣收稅長 久住 秋策

明治二十四年三月十三日

一寸

明治 年 月 日		分署長	主 任
左ノ徵稅令書發付 ヲ要ス			
税金			
料金			

○指示第三二號

租稅調定ニ關スル證憑書類ノ義成規ノ通之ヲ調理スルハ勿論ニ候得共本署へ回送方ハ追而何分ノ義指示候迄見合ハスヘシ

明治二十四年三月三十一日

直稅署間稅署長

長野縣收稅長 久住 秋策

直稅分署

間稅分署

○指示第八七號 二十四年六月二十一日

間接國稅犯則者書類送達ノ費用ノミヲ納メサルモノニシテ全ク無資力ナルモハ官損トシテ訴求ニ及ハス

○指示第一二〇號

間接國稅違犯者處分法ニ據リ處分通告ヲ履行シタル者ニ對シテハ處罰ト謂フヲ得サルニ付酒造ノ保證ヲ徵スルノ限リニアラス

明治二十四年十月一日

間稅署長

長野縣收稅長 久住 秋策

○指示第一三四號

本人大藏省訓令第七十五號國稅賦課現計畫ノ内間稅ノ分ハ翌年度四月十五日迄ニ報告表ハ主務省ニ進達期前二十日迄ニ本署ニ進達スヘシ

明治二十四年十一月九日

間稅署長

長野縣收稅長 久住 秋策

○指示間第二號

直税分署
間税分署

徵税元帳中金額ノ上頭ヘハ二十五年分ヨリ徵税金書發布以前分署長ニ於テ檢印ヲ捺捺スヘシ
明治二十五年二月十八日

直税署長間税署長
長野縣收税長 久住 秋策

○指示間第三號

直税分署
間税分署

稅務ニ關スル統計表別紙様式ニ依リ調製シ毎年五月二十日迄ニ二葉差出ヘシ
但二十三年度分ハ此際調製差出ヘシ
明治二十五年三月一日

直税署長間税署長
長野縣收税長 久住 秋策

○指示第四號

間税分署

二十五年四月六日指示
間第六號
以テ諸鑑札
ノ下括弧
挿入チ札

登記印紙ヲ以テ納ムヘキ諸鑑札(實業營業鑑札ヲ除ク)手數斜ノ義ハ鑑札下付ノ際ニ當リ該願書ヘ印紙ヲ貼用
消印セシムル様取計フヘシ

明治二十五年三月二十二日

間税署長
長野縣收税長 久住 秋策

○タノ部

煙草稅

○縣令第九十三號

煙草ヲ耕作スルモノハ別紙様式ニ倣ヒ耕作煙草始末帳ヲ調製シ其作付反別及株數並ニ其收穫高ヲ記載シ置キ販賣ノ節ハ其量目年月日及買受人ノ住所氏名ヲ詳記シ其自用ニ供スルモノモ亦量目年月日ヲ記載スヘシ

但煙草作付反別株數收穫高及煙草始末帳ハ檢稅官吏隨時之ヲ檢査スルコトアルヘシ

明治二十年八月四日

長野縣知事 木梨精一郎

(用紙並製帳豎横適宜)

明治何年何月何日調製

耕作煙草始末帳

何郡何村何番地

何之

誰

凡例

一此帳簿ハ作付收穫販賣ノ三部ニ分チ口別ヲ付シ置クヘシ
一書式中反別株數ハ現ニ作付ノモノ收穫高ハ乾上實収高ヲ記入シ前年持越高ハ現ニ所持
シ居ル分ヲ記入スヘシ

煙草作付ノ部

番字

一畑何反何畝何歩

此株數何千何百株

此收穫何百何拾貫

番字

一宅地何畝何歩

此株數 何、、、株

此收穫 何、、、貫

計

反別何反何畝何歩

明治二十年作付高

株數何万何千何百株

收穫何千何百何十貫目

(以下其年々之ニ倣ヒ記入スヘシ)

收穫ノ部

一何千何百何拾貫

一何千何百何拾貫

一何、、、貫

(以下年ヲ追ヒ之ニ倣ヒ記入スヘシ)

販賣其他ノ部

何年何月何日

一何百何拾何貫

何年何月何日

一何千何百何拾貫

何年何月何日

一何貫何百匁

前年ヨリ持越高

明治二十年收穫高計

明治二十一年收穫高計

何縣郡町 番地製造人

何之誰へ賣渡

何郡何町 番地仲買人

何之誰へ賣渡

自用ノ爲メ出ス

○長野令第三號

明治二十一年五月縣令第五十七號煙草營業者心得書別冊ノ通改正ス

明治二十五年一月二十九日

長野縣知事 淺田 徳則

タノ部 煙草稅

煙草營業者心得書

- 第一條 煙草製造營業ノ免許鑑札ヲ受ケントスルモノハ施行細則第一條地所建物ノ外尙職工弟子ノ員數器械ノ種類個數等ノ取調書ヲ願書ニ添付スヘシ
- 第二條 煙草製造人ハ左ノ場合ニ於テ更ニ證約狀ヲ調製シ前ノ證約狀ト引換ナナスヘシ
 - 一 施行細則第二條二項ニ依リ證約金額ヲ増減セラレタルキ
 - 二 稅則第三條三項ニ依リ證約金ノ一部又ハ全部ヲ徵収セラレタルキ
 - 三 證約者代替若クハ後見人保證人及抵當物件ニ異動ヲ生シタルキ
- 前項第二ノ場合ニ於テ證約金額ハ更ニ指定ス
- 第三條 煙草營業者ハ左ノ雛形ニ倣ヒ標札ヲ戶外ニ掲出スヘシ

木 札	鑑札番號
寸 法 幅 八寸	煙草製造
寸 法 堅 二尺九寸	仲買營業
	小賣
	住所氏名

- 第四條 稅則第二條但書ニ依リ後見人ヲ立ツル場合ニ於テハ親族二名以上連署シ施行細則第四條ニ抵觸セサルヤ否町村長ノ證明ヲ得テ届出ヘシ
- 施行細則第六條ノ代人ヲ置クトキハ委任狀ノ寫ヲ添へ本人並ニ代理人連署ヲ以テ届出ヘシ
- 製造營業者ニシテ不在其他ノ事故アルトキハ代理人ヲ定メ檢査ニ關スル一切ノ事ヲ辨セシムヘシ

- 第五條 煙草製造人所用ノ器械ハ自他ノ所有ヲ問ハス使用以前烙印ヲ受ケ尙製造器械限リ番號及ヒ使用者ノ氏名ヲ記シタル木札ヲ釘付スヘシ
- 第六條 製造煙草ノ定價ハ小賣代價即チ需用者ニ賣渡スヘキ價格ヲ推定シ記載スヘシ
- 第七條 煙草ノ包裹ニ各種ノ商標彩紋裝飾等ヲ加フルトキハ其見本ヲ添へ届出ツヘシ其變更ヲ生シタルトキ亦全シ
- 第八條 施行細則第二十二條ニ依リ調製スル印紙買入帳ハ使用以前所轄間稅分署ノ捺印ヲ受クヘシ
- 第九條 煙草製造人自己ノ營業場外ニ於テ葉取葉扱又ハ賃卷ヲナサシムルトキハ受渡帳ヲ製シ煙草授受ノ都度記入スヘシ
- 第十條 營業者所持ノ製造煙草ニシテ包裹ノ解綻毀損又ハ貼用印紙ノ毀損汚染セルトキニ於テハ時日ヲ移サス仲買人小賣人ニアリテハ原製造人若クハ最寄製造人ニ托シ製造人ニアリテハ自ラ包裹ノ改裝ヲ爲スヘシ煙草印紙交換手續ニ依リ包裹ノ改裝ヲ要スルモノ亦前項ニ準ス
- 第十一條 稅則第十三條第十四條ニ依リ質流抵當流ノ煙草ヲ買受ケタルキ葉煙草ハ種類量目製造煙草ハ包裹區分量目製造人住所氏名等ヲ詳記シ賣渡人連署ヲ以テ届出ヘシ
- 第十二條 葉煙草又ハ製造煙草ヲ質入若クハ抵當トナスキハ出入ノ都度其種類數量ヲ詳記シ質取人又ハ抵當取人ノ連署ヲ以テ届出ヘシ
- 第十三條 營業者所持ノ葉煙草ニシテ燒失流失若クハ盜難ニ罹リタルキハ其種類數量事實ヲ記シテ届出ヘシ
- 第十四條 賣買未定ニ係ル煙草出入荷又ハ荷預リヲ爲スキハ帳簿ヲ調製シテ其事由並ニ種類量目

年月日出荷先荷主預ケ主業名氏名等ヲ詳記シ置クヘシ

第十五條 營業ニ關スル送狀仕切書請取書ハ散逸セサル様取細メ置間稅官吏ノ檢查ニ供スヘシ

第十六條 出賣ノ爲メ携帶シ若クハ携帶セシムル煙草及仕入出賣先ニ係ル煙草ハ假ニ帳簿ヲ製シ

遺漏ナク其受拂ヲ記シ仕入出賣人歸店ノ上更ニ正當帳簿ニ記載スヘシ

第十七條 營業者廢業シ若シ賣殘リノ煙草ヲ所持スルキハ其種類量目等ヲ取調届出其處分方ノ承

認テ受クヘシ

第十八條 煙草營業者ハ左ノ帳簿ヲ調製シ第十號乃至第十六號様式ニ倣ヒ記載スヘシ

煙草製造人

葉煙草 買入帳
葉煙草 蔵出帳

煙草 製造帳
煙草 販賣帳

煙草印紙買入帳

葉煙草受渡帳

煙草仲買人

葉煙草 買入帳
葉煙草 販賣帳

製造煙草 買入帳
製造煙草 販賣帳

煙草小賣人

煙草買入帳

第十九條 稅則及施行細則並ニ此心得書ニ依リ差出スヘキ願届書式ハ左ノ通り定ム其書式ヲ定メ

サルモノハ適宜調製スヘシ

一 煙草製造營業免許願

第一號書式甲

一 同上添付書類

第一號書式乙

一 施行細則第三條届書

第二號書式 甲乙

一 煙草仲買營業免許願

第三號書式

一 煙草小賣營業免許願

第四號書式

一 煙草製造買入仕入鑑札下付願

第五號書式甲

一 煙草製造出賣仕入鑑札還納届

第六號書式

一 煙草何々鑑札再渡願

第七號書式

一 送狀

第八號書式

一 煙草製造營業廢業届

第九號書式

第二十條 煙草ニ關スル諸願届書ハ總テ所轄間稅分署ニ差出スヘシ

第一號書式甲

煙草製造營業免許願

郡町番地

何

某

私義煙草製造營業仕度依テ免許鑑札御下附被下度別紙證約狀地所建物雇人器械員數調書圖面各一通相添此段相願候也

年 月 日

ノ部 煙草稅

長野縣知事宛

(本書式以下縣知事ニ宛タル願届書ハ總テ町村長ノ奥書ヲ要ス)

備考

一住所ト營業場ヲ異ニスルモノハ私義ノ下「郡村番地ニ於テ煙草製造營業仕度」ト記載スヘシ
第一號書式乙

煙草製造營業用地所建物調書

郡村番地製造場

何

某

郡村番地字何々

一宅地何反何畝歩

建物

一倉庫 何坪 但二階何坪

〔一倉庫 何坪〕

〔但二階ナシ〕

〔穴藏何坪〕

一倉庫 何坪

〔但外掛出何坪〕

〔印ハ朱書

製造煙草藏置場

〔秣蓄積場〕

葉煙草藏置場
家具藏置場

右

何

某印

煙草製造場

一納屋 何坪

一居宅 何坪

内

何坪

何坪

〔殘〕

〔何坪〕

外

一倉庫 何坪

葉煙草藏置場

但同村何番地何某所有ノ建物借入

前書之通相違無之候也

年 月 日

郡村番地

何

某印

備考

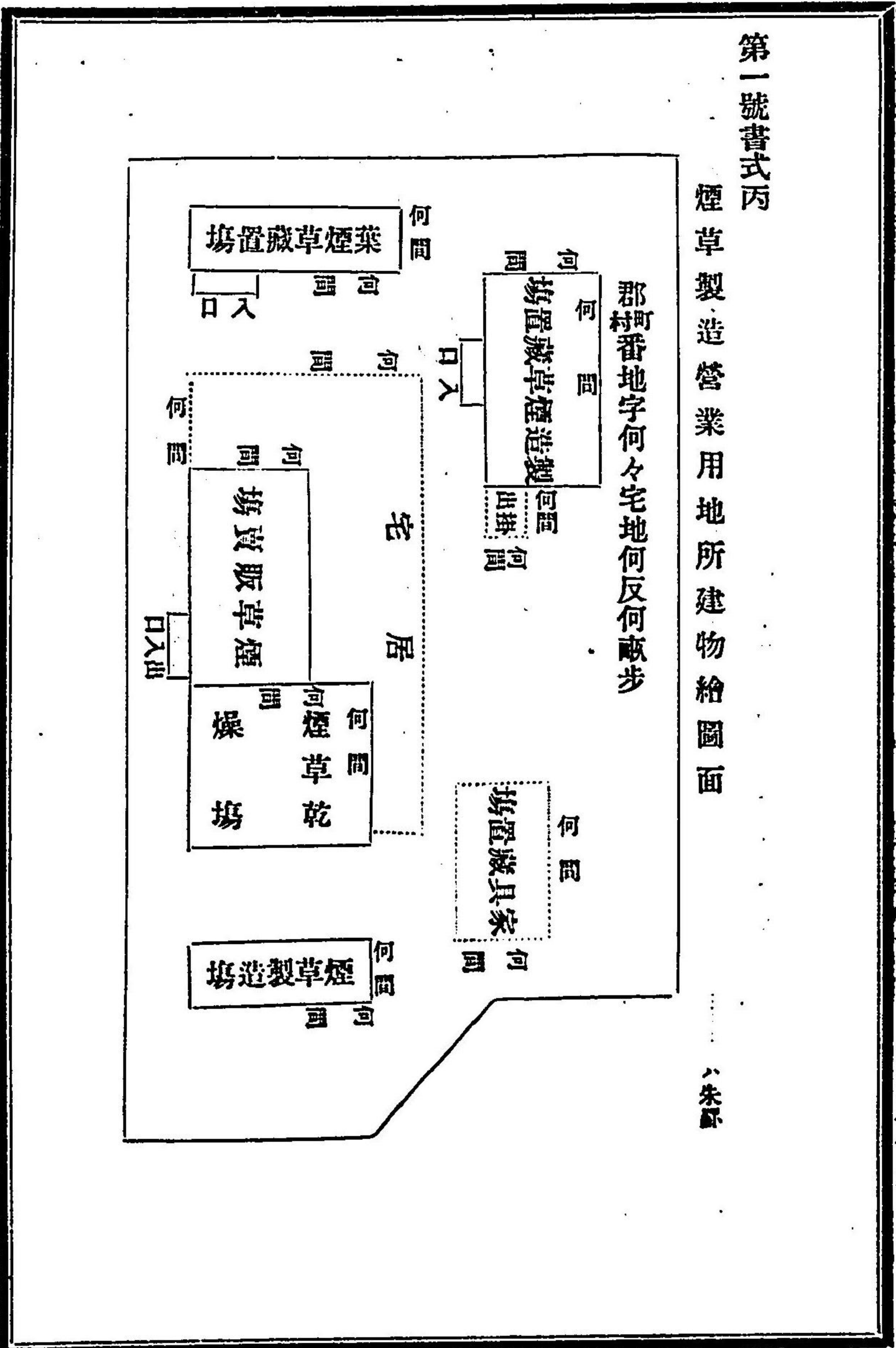
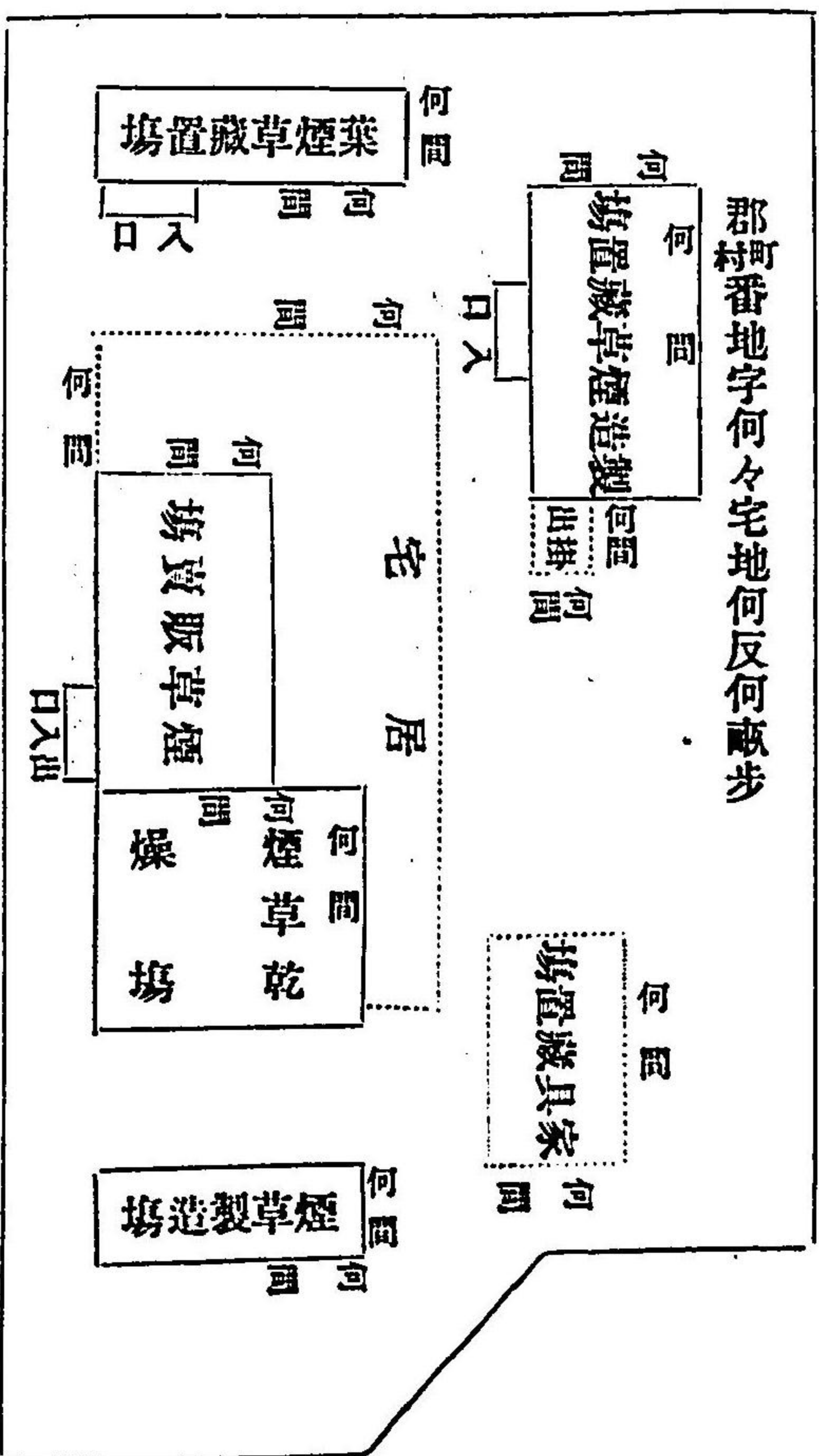
一煙草製造營業ニ關セサル分ハ總テ朱書スヘシ

一施行細則第三條ニヨリ届出ツルトキハ間稅分署ノ宛名ヲ要ス

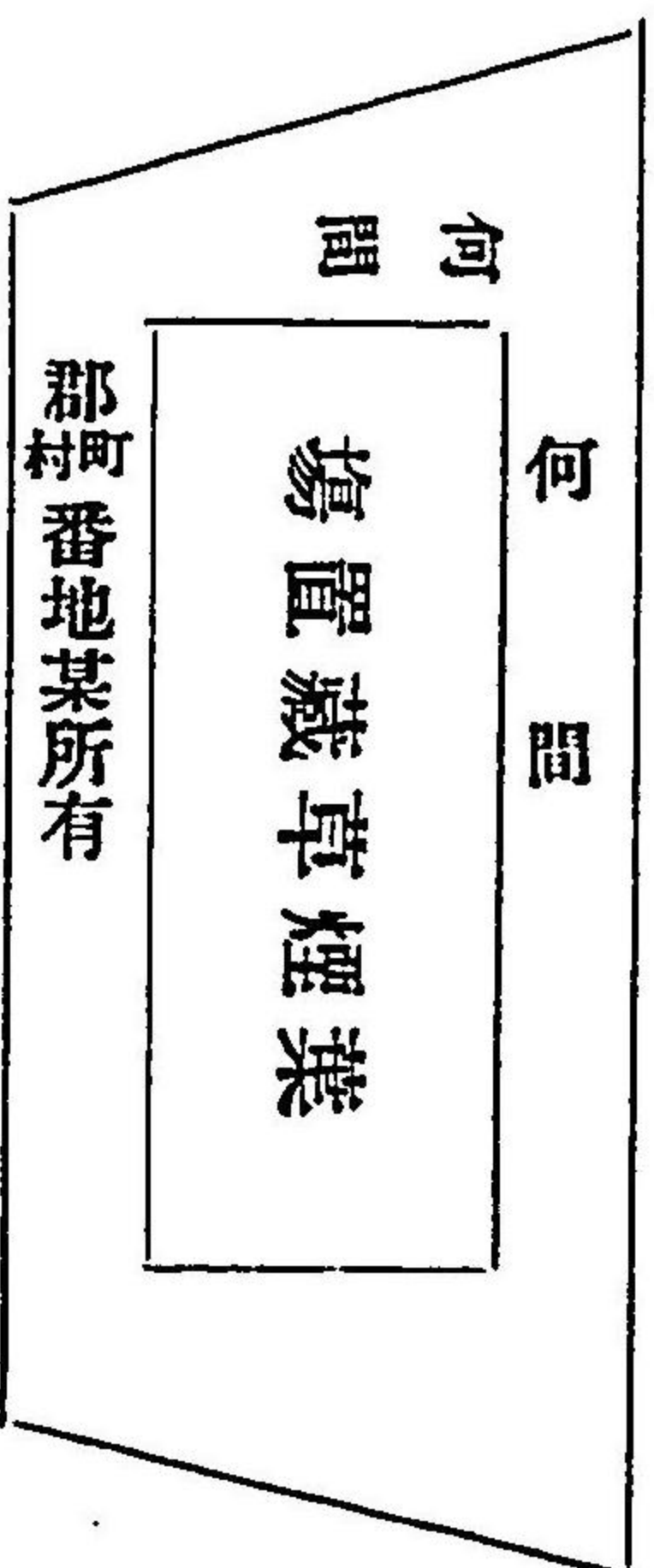
第一號書式丙

煙草製造營業用地所建物繪圖面

郡村番地字何々宅地何反何畝歩



何某所有建物



前書之通相違無之候也

年月日

備考

- 一 煙草製造營業ニ關セサル分ハ朱線ヲ畫シ區別スヘシ
- 一 各種ヲ兼業スルトキ建物ノ區域ヲ立ツルモノハ其區畫ヲ明ニスヘシ
- 一 施行細則第三條ニヨリ届出ツルトキハ間稅分署ノ宛名ヲ要ス

第二號書式甲

煙草製造器械調書

鑑札番號

一 煙草製造場

一 セン切(大中)道具(小)(一名何々)

郡村番地

何個

郡村番地

某印

タノ部 煙草稅

但附屬品何々
 一ゼンマイ(大) 道具(中) (一名何々) 何 個
 但附屬品何々
 一セン切(大) 道具(中) (一名何々) 何 個
 但附屬品何々 雇人何某所持ノ分
 一ゼンマイ(小) 道具(大) (一名何々) 何 個
 但附屬品何々 職工何某所持ノ分
 {以下右ニ準シ記載スヘシ尤モ製造ニ用ユル諸器
 械ハ庖丁押板砥石等迄悉皆記載スルモノトス}
 右煙草製造ニ用ユル諸器械等現今所持ノ分前記ノ通相違無之及御届候也
 年 月 日

郡町番地
 煙草製造人
 何 某印

間 税 分 署 宛

備考

一借入タルモノハ其所有者住所氏名ヨリ借入タル旨ヲ記載スヘシ

第二號書式乙

雇人弟子職工人名届

雇人	何	年	某
弟子	何	年	某
職工	何	年	某
住所郡町番地	何	年	某
住所郡町番地	何	年	某

右私雇人弟子職工人名員數年齢等書面ノ通相違無之及御届候也

年 月 日

タノ部 煙草税

第三號書式
間稅分署宛

煙草仲買營業免許願

郡町番地煙草製造人
何 某印

私義煙草仲買營業仕度依テ免許鑑札御下附被下度別紙地所建物調書圖面各一通相添此段相願候也

年 月 日

郡町番地
何 某

備考
長野縣知事宛

右 何 某印

一住所ト營業場ヲ異ニスルモノハ私義ノ下「郡町番地ニ於テ煙草仲買營業仕度」ト記載スヘシ
一地所建物調書圖面ハ第一號書式乙丙ニ準スヘシ

第四號書式
煙草小賣營業免許願

郡町番地
何 某

私義煙草小賣營業仕度依テ免許鑑札御下附被下度此段相願候也

年 月 日

右 何 某印

備考
長野縣知事宛

一住所ト營業場ヲ異ニスルモノハ私義ノ下「郡町番地ニ於テ煙草小賣營業仕度」ト記載スヘシ

第五號書式甲
煙草製造仲買小賣仕入鑑札下附願

郡町番地
何 某
年齡

私義煙草製造仲買小賣仕入仕度依テ鑑札御下附被下度此段相願候也

右 何 某印

第五號書式乙
煙草製造仲買小賣仕入鑑札下附願

郡町番地
煙草製造仲買小賣營業人